

2022 年 度

事 業 報 告 書

社 会 福 祉 法 人

正 友 会

目 次

	頁
I.法人本部	1
II.特別養護老人ホーム満濃荘	
(1) 介護老人福祉施設・短期入所生活介護事業	10
(2) 通所介護事業	22
(3) 居宅介護支援事業	23
(4) その他の事業	24
1.満濃荘老人介護支援センター	2.緊急通報体制事業
3.家族介護者交流事業	4.給食サービス事業
5.生きがい活動支援通所事業	6.おもいやりネットワーク事業
(5) 公益事業	
(6) 収益事業	
III.特別養護老人ホーム仲南荘	
(1) 介護老人福祉施設・短期入所生活介護事業	27
(2) 通所介護事業	40
(3) その他の事業	41
1.仲南荘老人介護支援センター	2.生きがい活動支援通所事業
3.おもいやりネットワーク事業	
IV.特別養護老人ホームやすらぎ荘	
(1) 介護老人福祉施設・短期入所生活介護事業	43
(2) 通所介護事業	54
(3) 居宅介護支援事業	55
(4) その他の事業	56
1.給食サービス事業	2.生きがい活動支援通所事業
3.ふれあいランド友の会	4.まんのう町琴南高齢者生活福祉センター
V.グループホームよりあい	
(1) 認知症対応型共同生活介護事業	57
(2) 通所介護事業	66
VI.デイサービスセンターおひいさん	
(1) 通所介護事業	67

I . 法人本部

I 法人本部

2022年度は第4期中期経営計画のスタートの年度でした。10年後の法人のありたい姿を長期経営計画として掲げ、職員と共有しました。策定した中長期経営計画書をもとに一年間で実施することを法人全体で定め、拠点単位で実施する具体的な目標を立てました。

年間を通じて新型コロナウイルス感染症への対応が求められましたが、予防対策をしつつ、ご利用者に喜んでいただけるようサービスを提供しました。

□職員の成長と組織の発展により地域社会を支える

職員採用の厳しい状況が続く中、前年度に続いて3名の留学生が介護福祉士養成校を卒業し、正規職員として就業しました。また感染症が影響し入国時期がずれましたが、新たに2名の技能実習生を受け入れ、介護の仕事と日本語の習得を行いました。

感染対策をしつつ事業を継続するために、会議や研修をオンラインで行うなど工夫を重ねました。外部の研修もオンラインが主流となり、外部環境の変化に対応しました。職員の学ぶ機会を充実するために、資格取得支援制度とともに研修受講支援制度をリニューアルし、自己研鑽や自己啓発に係る費用を一部助成する制度をスタートしました。

各施設で新型コロナウイルス感染症の疑いがあるご利用者が出た場合、速やかに主治医へ報告し、指示を仰ぎました。一人ひとりの症状に合わせて診察・処方いただき、重症化を防ぐことができました。

□ご利用者と職員を大切にす

ノーリフティングケア、排泄ケア、認知症ケアなど専門性を高める取り組みを進めました。各施設で必要なリフトや福祉用具を追加購入し、やすらぎ荘ではまんのう町の協力を得て浴室用の天井走行リフトを整備することができました。ご利用者にとっても職員にとっても安全・安心な介護の実現に向けて、試行錯誤を繰り返しました。

ICTの活用では情報共有システムを用いて会議資料を整え、作業効率を図りました。面会用に整備したタブレットも有効に活用し、日常の様子を写真や動画を通してご家族に見ていただきました。また職員採用や地域の方々との交流にも役立てました。

新型コロナウイルス感染症に罹患した子を持つ職員に対して、特別有給休暇を付与し、家庭と仕事の両立支援を行いました。

年間を通じて家庭環境の状況をヒヤリングし、職員の意向に合わせて勤務時間、休日を調整しました。働き方を一緒に考え提案することで、安心して仕事を続けることができるようにしました。

ご家族の面会は感染状況に合わせて対応し、一時タブレット面会や窓越し面会をお願いしました。比較的感染者が少ない時期は、短時間での面会となりましたが、直接顔を見てお互いに喜ばれている様子に、職員も励まされました。

□地域社会とのつながりの中で法人経営をすすめる

地域の福祉推進に向けて、おもいやりネットワーク事業法人間連携会議を定期開催し、今年度もフードドライブの取り組みを継続しました。また新たにまんのう町立図書館との協働企画に参画し、相互の職員が意見を出し合って、地域住民に向けた福祉講座を開催しました。ボランティアの受入れは感染対策もあつて最小限になりましたが、法人職員が外部に出向いて行う活動を各施設が工夫しながら実施する機会が増えました。

プロジェクトチーム

◇ フィロソフィチーム

- ・理念の浸透、そして自分たちの行動につなげるために意見交換を重ね、理念の浸透のための5つの行動を抽出しました。運用については他会議の意見をいただき、準備を進めているところです。理念の浸透や行動について深く話し合う機会は少なかったもので、メンバー一人ひとりの良い機会となりました。

◇ 未来の職員応援チーム

- ・就業体験について意見交換を重ね、求職者と受入側の記入様式案を作成しました。採用活動は幅広く、現場職員ができる活動の一つとして就業体験をとらえ、有効な機会にできるよう最終調整に入っており、次年度上半期には開始できるよう進めていきます。
- ・正友会のどの事業所に配属されても技術面で何ができて何ができていないのか把握でき、スキルの全体像も確認できる様式を作成中です。取組事項全体の進捗としては遅れ気味なので計画的に進めます。

◇ みんなのサポート体制導入チーム

- ・新たな仕組みづくりということで意見交換を中心に進めました。仕組みの全体像がつかめておらず、意見交換の中で上がった役職者の仕事が見える化する作業を進めています。新役職者がどのような仕組みがあれば、役割が担えるまで着実にステップアップしていけるのか、全体像の共通認識を固めたいうで進めます。

◇ 研修改革チーム

- ・OJTの現状認識を行いました。OJTの理解不足が効果的な実践につながっていない要因ではないか、また知識や技術面だけではなく姿勢や関わり方など、大切なことが十分に伝えられていないとの共通認識に至りました。ルール化して進めていきます。
- ・テーマ別研修では実施したほうが良いと思われる項目を列挙し、優先順位を付けました。研修の手法や講師も実施にあたり重要な要素なので検討を進めます。
- ・内部研修は効果的な研修になるよう動画を取り入れるなど意見を出し合いました。

◇ おむつフィッターチーム

- ・現状把握シートにて排泄ケアの現状を共有できたことは元より、課題を抽出し、動画視聴を進めたことで排泄ケアに向き合う機会を多く持つことができ、結果的に基本知識の底上げができました。技術面では紙おむつメーカーのリブドゥ様の実技指導を受け、メンバーのスキルアップを行うことができました。知識と技術の向上を行い、次年度につながる一年となりました。

◇ 地域活動プロモーションチーム

- ・地域活動時に着用するユニフォームのデザイン募集を行い、職員投票を行うことができました。次年度集計を行い、作成していきます。また「地域活動」を柔軟にとらえ、様々な地域活動にユニフォームを着用して参加する準備を進めていきます。
- ・新型コロナウイルス感染症により定例会が中止になることもあり、法人グッズの作成、

介護の仕事のPR、地元自治会との関係強化については意見交換が行えず、次年度へと持ち越しとなりました。

◇ 広報活動チーム

- ・ QRコードを広報誌やチラシ等に載せることができ、広報の幅が広がりました。
- ・ 法人ロゴマークが貼られた公用車の台数を増やす予定でしたが、感染症により定例会が中止になることもあり、計画的に進めることができませんでした。
- ・ SNS (Instagram、Twitter、TikTok、Facebook、LINE) の理解を深め、その中でLINEに絞り進めることとなりました。どのターゲットに何を伝えるのか意見交換を進めています。LINE未承認法人アカウントを取得し実際に使い、課題やアイデアを出しています。またYouTube動画の活用も有効と考え、運用の際にはホームページも含めて進めていきます。

◇ 記録電子化チーム

- ・ 各施設のほのぼのの使用状況の把握を行いました。各施設でほのぼのに入力している項目や混在している記録(手書き・入力)も異なっており、全て電子化する上での記録の整理も踏まえて介護・看護課長会にて記録の統一に向けて意見交換を進めてもらいました。その中で排泄の記録を統一することができました。

◇ シェアシステムチーム

- ・ 法人共有データベースの構築を目標に掲げ、意見交換を重ねましたが、現場レベルで共有したい情報が少なく、パソコンが使用できる環境も限られているため必要性は低いとの結論に至りました。シェアシステム以外にメールや文書管理、効率化・省力化できる事務業務について話し合いを進め、メールの有効活用ができました。

◇ 経営戦略チーム

- ・ 各施設の入所、ショートステイ、デイサービスの現状、稼働率の把握や運営上の現場レベルで感じる課題など多くの意見交換を行いました。改善に向けて行動に移すまでの推進力はなく、難しさが残りましたが、意見交換の中で多くの職員が稼働率を意識しており、そしてどうすれば利用していただけるかを考えていることが分かったことは大きな収穫でした。

役員会等会議開催状況

日付	内容	出席者
5月16日	公認会計士会計監査	岸上会計事務所3名、職員4名
5月25日	監事監査	監事2名、職員3名
5月30日	理事会	理事7名、監事2名
6月15日	苦情解決第三者委員会	第三者委員3名、職員6名
6月22日	評議員会	評議員8名、監事2名、理事1名
8月31日	理事会	書面決議
11月24日	公認会計士会計監査	岸上会計事務所4名、職員4名
12月1日	苦情解決第三者委員会	書面報告
12月8日	理事会	書面決議
3月22日	理事会	理事7名、監事2名
3月29日	評議員会	評議員8名、監事2名、理事1名

職員研修派遣状況(A・B)

日付	研修名	場所・方法	役職	氏名
5/24	まんのう町商工会 第16回通常総会	まんのう町	本部長	中川芳栄
5/30	令和5年3月卒業予定者対象求人手続説明会	丸亀市	統括部長	合田香織
5/31	香川県社会福祉法人経営者協議会 第1回理事会 総会	オンライン	理事長	長谷川智一
5/31	香川県社会福祉法人経営者協議会 第1回理事会 総会	オンライン	本部長	中川芳栄
6/30	まんのう町地域包括支援センター運営協議会	まんのう町	理事長	長谷川智一
7/8	香川おもいやりネットワーク事業全体研修会	オンライン	事務局長	丸畑望
7/15	香川県社会福祉法人経営者協議会セミナー(前期)	高松市	理事長	長谷川智一
7/26	香川県社会福祉法人経営者協議会 第2回理事会	高松市	理事長	長谷川智一
7/28	第1回まんのう町生活支援体制整備事業第1層協議体	まんのう町	理事長	長谷川智一
8/4	多様な働き方推進セミナー	オンライン	事務局長	丸畑望
8/4	多様な働き方推進セミナー	オンライン	総務部長	合田香織
8/12	新人・中堅介護職合同研修	高松市	事務局長	丸畑望
8/12	新人・中堅介護職合同研修	高松市	総務部長	合田香織
8/22	組織・人材マネジメント委員会 主催セミナー(第1回)	オンライン	総務部長	合田香織
8/28	認定セルフアセッサー認定更新	オンライン	総務部長	合田香織
9/7	香川県社会福祉法人経営者協議会 第3回理事会	オンライン	理事長	長谷川智一
9/30	生活困窮者支援体制整備連絡会	高松市	事務局長	丸畑望
10/3	香川県小規模法人等ネットワーク推進セミナー	オンライン	事務局長	丸畑望
10/26	ハラスメント対策・人材育成オンライン研修	オンライン	事業統括課長	小嶺輝
10/26	まんのう町・琴平町・正友会関係協議会	琴平町	本部長	中川芳栄
11/2	四国経営品質協議会 幹事会・第5回定例会	高松市	事務局長	丸畑望
11/4~(2週間)	介護労働者雇用管理責任者講習総合コース(eラーニング)	オンライン	事業統括課長	小嶺輝
11/14	第77回まんのう町社会福祉協議会理事会	まんのう町	理事長	長谷川智一
11/30	福祉人材採用力向上研修会	オンライン	事務局長	丸畑望
11/30	福祉人材採用力向上研修会	オンライン	事業統括課長	小嶺輝
12/6	香川県社会福祉法人経営者協議会 第4回理事会	オンライン	理事長	長谷川智一
12/12	四国経営品質協議会 12月定例会	オンライン	本部長	中川芳栄
12/14	部落解放第38回香川県講演会	高松市	事業統括課長	小嶺輝
1/19	第2回まんのう町生活支援体制整備事業 第1層協議体	まんのう町	理事長	長谷川智一
1/25	人材採用攻略・定着率向上セミナー	オンライン	事業統括課長	小嶺輝
2/8	社会福祉連携協働セミナー	高松市	事務局長	丸畑望
2/8	社会福祉連携協働セミナー	高松市	事業統括課長	小嶺輝
2/12	みんなで知ろう! 考えよう! 福祉講座第1弾	まんのう町	事務局長	丸畑望
2/14	香川県社会福祉法人経営者協議会 第5回理事会	高松市	理事長	長谷川智一
2/14	留学生に関する各種手続きについての説明会	オンライン	事業統括課長	小嶺輝
2/20	認知症カフェ事業相談員等連絡会	まんのう町	事業統括課長	小嶺輝
2/21	中讃保健福祉圏域内連絡会	丸亀市	理事長	長谷川智一

2/21	中讃保健福祉圏域内連絡会	丸亀市	理事長	長谷川智一
3/6・22	地域生活課題の解決に向けたソーシャルワーカー研修(進行)	丸亀市	事務局長	丸畑望
3/7	介護事業者のための業務継続計画(BCP)作成セミナー	オンライン	事業統括課長	小嶺輝
3/12	みんなで知ろう！考えよう！福祉講座第2弾	まんのう町	事務局長	丸畑望
3/14	都道府県経営者セミナー 第2回総会	高松市	理事長	長谷川智一
3/14	香川県社会福祉法人経営者協議会 第6回理事会	高松市	理事長	長谷川智一
3/24	PR&ブランディングセミナー	オンライン	事業統括課長	小嶺輝
3/30	高齢者福祉事業経営セミナー	オンライン	理事長	長谷川智一

学びの応援制度(C:自己研鑽)

なし

学びの応援制度(D:自己啓発)

なし

学びの応援制度

さまざまな学びを通じて、人生が豊かになるよう応援する制度です

- A研修・・・事業運営上必要な資格の保持更新に関するもの
扱い⇒研修(資格)に係る費用は法人負担、研修にて参加する
(例)介護支援専門員、喀痰吸引、認知症基礎研修など
- B研修・・・法人の方針や事業計画に沿った学びや資格取得が必要なもの
扱い⇒研修に係る費用は法人負担、研修にて参加する
(例)かがわ健康福祉機構・県社協等主催の研修
おむつフitter、ノーリフト関連研修など
- C研修・・・法人が案内する研修で事業の方向性が一致しているもの
(例)「介護」に関連する研修で自身の知識・技術向上のための研修
扱い⇒年額上限1万円を支援、交通費は自己負担、休みor年休で参加
※報告書が必要
- D研修・・・個人がスキルアップすることを目的として受講を希望するもの
(例)内容を問わず自身の興味・関心等のある研修など
扱い⇒年額上限3000円を支援、交通費は自己負担、休みor年休で参加

職員採用説明会

日付	イベント名	場所	役職	氏名
6/2	かがわーくフェア(就職説明会)	高松	総務部長	合田香織
7/21	福祉のしごとサポートフェア	丸亀	総務部長	合田香織
8/5	福祉の職場説明会	高松	総務部長	合田香織
8/21	かがわーくフェア(夏の就職面接会)	高松	総務部長	合田香織
9/14	障がい者就職面接会	宇多津	事務局長	丸畑望
10/23	かがわ正社員就職フェア	高松	事務局長	丸畑望
11/7	介護のしごと就職フェア	高松	事務局長	丸畑望
11/7	介護のしごと就職フェア	高松	事業統括課長	小嶺輝
11/8	福祉のしごと相談・求職登録会	宇多津	事務局長	丸畑望
11/21	ハローワーク丸亀ミニ企業説明会	丸亀	事業統括課長	小嶺輝
12/12	ハローワーク丸亀ミニ企業説明会	丸亀	事業統括課長	小嶺輝
1/27	ハローワーク丸亀ミニ企業説明会	丸亀	事業統括課長	小嶺輝
2/17	ハローワーク丸亀ミニ企業説明会	丸亀	事業統括課長	小嶺輝
3/15	かがわーくフェア(春の就職面接会 & 企業説明会)	高松	事業統括課長	小嶺輝
3/17	福祉のしごとサポートフェア	高松	事業統括課長	小嶺輝
3/25	リクナビ中四国合同WEBセミナー	オンライン	事業統括課長	小嶺輝

月日	研修内容	参加人員	テーマ(講師)など
4月1日	新入職員研修	3	知愛一如手帳を使用して法人が大切にしていることを話し合い、確認した。これからの目標について考える時間とした。
4月6日	人事考課制度研修	1	新規考課者が人事考課を行うにあたり、人事考課制度と面談について理解を深めた。
4月28日	新規採用者フォローアップ研修	3	新人職員が定期的に集まり、自身の成長が確認できる機会とした。1か月間の振り返りと次月への課題を見出すことにつなげた。社会人マナーの基礎や認知症のDVDを試聴し人と関わっていく上での大切なことを学ぶ時間とした。
5月27日		3	
6月24日		3	
10月7日	新規採用者フォローアップ研修	3	入社半年を振り返り、自分の成長を確認した。また人事考課制度の仕組みを学び自分の目標をあらためて考える機会とした。
11月11日	エルダー継続研修	3	エルダーとして新人職員とどのように関わったかを振り返り、不安なことや課題などを共有し、後期に活かす機会とした。
12月17日	内定者研修	3	内定式終了後に、内定者が社会人として、また本採用になることを自覚する目的で行った。法人内の施設を見学して法人事業の理解を深める機会とした。
2月16日		1	
3月29日	新エルダー研修	3	新しくエルダーとなる職員が、エルダー制度について理解し、新人職員との接し方を意見交換した。
3月27日	新規採用者研修(合同)	4	新人職員が介護職員としての基本姿勢と法人組織の一員としての意識を持てるよう実施した。車椅子の操作や食事、排泄ケア、ノーリフティングケアについて学んだ。

定期面談制度

- ・2021年度から始まった主任フォローの制度。
- ・主任の役割や考え方、スキルのすり合わせ・主任の育成の場としてつくられた仕組みで人事考課制度の面接とは異なる。
- ・面談は直属の上長が行い、仕事の状況やそれぞれの課題、こだわり(「こだわるところ」)の振り返り、施設・法人に対する意見などを共有する機会としている。
- ・意見交換会、年間報告会では、同じ立場の主任たちが話し合うことで、気づきを得たり、主任としての役割を再確認できる場としている。

対象者 主任
 面談時期 年3回(6月・9月・12月)実施
 年間報告会 年2回(8月・2月)実施
 主任対象 8/23・29・31 15名参加 2/6・13・16 14名参加
 面談者対象 2/27 8名参加

まんまんカフェおよりさん 2022年度 実績

毎月第4土曜日 13:30~15:30 会場…よりあいデイサービスフロア (参加人数にはボランティアも含む)

開催日	担当	参加者数	参加職員	内容
6月25日(土)	仲南 荘	3	3	認知症予防体操、オレオレ詐欺啓発、ドライフラワーテラトリウム作り

※毎月開催予定でしたが、感染症対策にて1回のみの実施となりました。

地域との交流

開催日	対象者	人数	参加職員	内容
7月中 8月中 12月中	まんのう町・琴平町の地域住民(新型コロナウイルス等による食料の生活支援)	全施設	全職員対象	フードドライブ 新型コロナウイルス等で、生活に困っている方への生活・食糧支援として

地域福祉に関する協議会

開催日	協議会名	参加団体	参加者数	内容
6月28日(火)	他法人との地域連携会議	社会福祉法人松寿会 社会福祉法人正友会	4 (内、正友会2)	両法人での活動報告。今年度の活動計画、交換研修の実施、物価高騰について、コロナ禍の対応、通所利用状況について
7月1日(金)	法人間連携定例会議	香川県社会福祉協議会・まんのう町社会福祉協議会・琴平町社会福祉協議会・正友会	12 (内、正友会4)	各団体での地域活動報告。今期の活動計画、その他の意見交換
11月4日(金)	法人間連携定例会議	香川県社会福祉協議会・まんのう町社会福祉協議会・鶴足津福祉会・正友会	8 (内、正友会4)	各団体での地域活動報告。その他の意見交換
11月7日(月)	他法人との地域連携会議	社会福祉法人松寿会 社会福祉法人正友会	4 (内、正友会2)	両法人での上半期活動報告。法人間リーダー研修、通所交換研修の確認、法人間連携について
1月23日(月)	他法人との交換研修顔合わせ	社会福祉法人松寿会 社会福祉法人正友会	7 (内、正友会4)	顔合わせ、交換研修日程確認、双方の希望内容の確認について(オンライン)
3月3日(金)	法人間連携定例会議	香川県社会福祉協議会・まんのう町社会福祉協議会・正友会	10 (内、正友会2)	各団体での地域活動報告。法人間で連携できる活動、今後の活動予定について
3月24日(金)	他法人との地域連携会議	社会福祉法人松寿会 社会福祉法人正友会	4 (内、正友会2)	両法人での活動報告。研修会の振り返り、通所事業所交換研修の振り返り、次年度の取り組みについて

Ⅱ. 特別養護老人ホーム

満 濃 荘

(1) 介護老人福祉施設・短期入所生活介護事業

施設内で4度、新型コロナウイルスの発症者があり、その都度、感染対応を行うことになったため、ご利用者・ご家族にはご迷惑をおかけすることになりました。地域との交流もほとんど行えない一年でした。その中でも、感染対応をした上で、出来る事を考え実践してきました。

介護老人福祉施設

1. 基本的なサービスの徹底と信頼づくり

- ・新型コロナウイルス感染対応のため、ご利用者やご家族の想いに沿ったケアが十分にできず、基本的なサービスもままならない現状がありました。
- ・ノーリフティングケアについては、少しずつ移乗の見直しなどを行うことができました。

2. 健康と機能維持に向けた関わり

- ・ご利用者の日々の心身状態の把握に努め、職種間で情報共有、連携を図り、異変時にはご家族と医療機関に報告し、迅速に対応しました。
- ・感染対応にて、機能訓練を行えない期間があり、対応後ご利用者の状態を確認しながら機能維持に関わっていきました。

3. 適切な相談支援

- ・施設内見学をお断りしていることから、タブレットによる動画にて施設内を見ていただくようにしました。
- ・入所申込みの時にご本人の現状をお伺いしながら、介護サービスの説明を行いました。また、ケアマネジャーの希望があった際は居宅介護支援への引き継ぎを行いました。

4. 積極的な地域社会との交流

- ・新型コロナウイルス感染対応のため、地域交流の場に殆ど参加出来ませんでした。

5. 食生活の充実

- ・硬くて食べにくかった食材について、やわらかく仕上げる方法を協力会社と共に検討し、食べやすくなった料理が増えました。
- ・協力会社企画の「祭りめぐり」や「おやつイベント」などを実施しました。普段と違う食事やおやつが食べられるとご利用者に喜んでいただけました。

6. 職員の育成と働きやすい職場環境

- ・面接や面談では対話を大切にしながら業務の振り返りを行いました。職場環境については具体的な改善は行えませんでした。
- ・看護業務の改善を行い、役割を明確化し、一人ひとりが責任を持ち取り組みました。

7. 委員会活動

◇安全対策委員会（事故防止）

- ・事故防止危険予知研修は、現場に合った内容で年2回実施することが出来ました。

◇労働安全衛生委員会

- ・毎月、職員の健康に関する内容の資料を準備し周知していきました。
- ・健康診断、ストレスチェックを実施し、職員各自の健康について確認しました。

◇身体拘束廃止委員会

- ・研修は集合での周知ができず、資料回覧となったため、十分とは言えないものでしたが、研修後のアンケートから職員の知識は増えたように感じます。
- ・現状の情報を職種間で確認し、課題について話し合うことができました。

◇安全委員会

- ・特定行為業務従事者が、年1回の痰吸引実技研修が出来るよう毎月1名計画を立てていましたが、新型コロナウイルス感染対応により、実施出来ない時がありました。
- ・吸引シュミレーター人形を使用して、安全に吸引が行えるよう指導を行いました。

◇危機管理・防災対策委員会

- ・事業継続計画（BCP）の作成は行えましたが、運用までは行えませんでした。

◇研修委員会

- ・職員アンケートを通じて、研修に対する様々なご意見を頂きました。職員の想いを次年度の委員会運営に活かしていきます。
- ・動画を視聴しながらの全体研修を実施しました。毎年同じでなく新たなスタイルや内容を他委員会と協力しながら検討しました。

◇ケア向上委員会

- ・初めての体制で進め方や方向性など戸惑うこともありましたが、また委員会を思うように開催できませんでしたが、リーダーを中心に、それぞれの部署で進めていくことが出来ました。

◇給食委員会

- ・提供した食事の喫食状況やご利用者の感想をもとに、協力会社と意見交換し、調理法や味付けなどの改善に取り組みました。

◇感染予防対策委員会

- ・感染症研修では、資料を配布し、各自再確認し、感染予防意識を持ちました。
- ・新型コロナウイルス感染症が施設、デイ合わせて5回発生しました。度重なる感染対応で身についた行動により感染拡大を防ぐことができました。これからもウイルスを侵入させないように予防対策を徹底していきます。

◇地域福祉委員会

- ・地域活動として、防災訓練や土器川の河川清掃へ参加し、地域の方々と直接話しができました。しかし、満ごころカフェなどの地域の方を招く活動は実施できませんでした。
- ・正友会のユニフォーム制作に向けてデザイン等を職員へ募集し、意見をまとめました。

◇広報委員会

- ・広報誌「あやとりだより 48号」では今までになかった記事内容【ショート棟の1日の過ごし方】を掲載する事が出来て、感染対応による面会制限で公開する事が難しかった施設内の様子が感じられる記事となりました。
- ・配布先の拡大により地域の方への情報発信の幅が広がりました。
- ・ホームページを活用しての記事の多様化を課題としていましたが、十分には行えませんでした。行事だけでなく職員と地域のつながりや、地域での施設の取り組みを、もっと発信していくことが課題です。

施設利用状況

	入所	退所					月間 空床率 %	延べ利用者数
		死亡		長期入院	施設間 移動	計		
		施設内	病院					
4月	3	2	0	1	0	3	5.8	2390
5月	4	2	0	1	1	4	6.3	2449
6月	2	0	0	1	0	1	5.8	2383
7月	1	1	1	2	0	4	4.3	2475
8月	4	1	0	1	0	2	2.6	2452
9月	2	0	0	1	0	1	1.4	2385
10月	0	0	0	0	0	0	2.7	2480
11月	1	1	1	0	0	2	5.1	2388
12月	7	2	3	2	0	7	6.4	2430
1月	2	2	0	0	0	2	4.5	2446
2月	2	0	0	1	0	1	1.8	2226
3月	0	0	0	0	0	0	2.5	2480
計	28	11	5	10	1	27		28984

介護度別	年度末				年間延べ利用者数
	男	女	計	比率	
要介護 1	0	2	2	2.5	579
要介護 2	1	5	6	7.5	1510
要介護 3	14	27	41	51.2	12987
要介護 4	5	12	17	21.3	7461
要介護 5	2	12	14	17.5	6447
計	22	58	80	100.0	28984
平均			3.4		

市町別	年間		
	利用者数	入所数	退所数
まんのう町	64	22	24
丸亀市	1	0	0
善通寺市	0	0	1
三豊市	5	1	0
琴平町	9	5	2
姫路市	1	0	0
計	80	28	27

外泊・入院の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
外泊	0	0	0	0	0	0	0	0	5	2	0	0
入院	131	128	122	106	39	20	68	113	115	79	28	57

年齢分布

年齢	70歳未満	70歳台	80歳台	90歳台	100歳以上	計	平均	最高齢	最若齢
男性	0	2	12	7	1	22	88.1	105	75
女性	1	3	19	33	2	58	90.6	104	69
計	1	5	31	40	3	80	89.8		

入所平均在所期間

男性	2年11ヶ月
女性	4年8ヶ月
全体	3年8ヶ月

認知症高齢者の日常生活自立度

	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M
人数	0	3	5	23	23	10	16	0

診療科別往診状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	7	7	6	7	6	5	9	8	8	7	7	5	82
整形外科	2	1	2	2	1	2	2	1	2	2	2	2	21
眼科	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
歯科	4	4	4	4	3	4	4	4	4	5	4	3	47
皮膚科	0	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	5
精神科	2	1	2	2	1	2	2	2	1	2	2	2	21
合計	16	16	16	16	12	15	18	16	16	17	16	14	188

診療科別受診状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	14	7	12	8	0	7	7	5	4	3	5	17	89
整形外科	7	3	1	5	2	4	7	4	3	4	6	8	54
耳鼻咽喉科	1	1	1	2	2	1	1	0	1	1	1	1	13
眼科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
歯科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮膚科	1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	3	10
泌尿器科	2	2	1	3	1	0	0	2	0	1	1	3	16
脳神経外科	0	0	1	1	0	0	0	0	2	0	0	0	4
精神科	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
合計	25	13	16	19	5	14	16	12	11	11	15	33	190

リハビリテーション実施状況

種目	ホットパック	マイクロ波	ハドマー	足マッサージ器	マッサージチェア	平行棒歩行訓練	杖・歩行器歩行訓練	肋木運動	滑車運動	生活リハビリ	RO時体操	おしぼり巻き等作業	関節可動域訓練	立位保持訓練
対象者数	20	3	19	2	2	4	3	1	15	0	0	9	9	0
種目	重錘運動	筋力抵抗運動	座位保持訓練	階段昇降	バランス運動	脳トレ	ポジショニング	ストレッチ	立位訓練	口腔体操	手すり把持歩行			
対象者数	9	11	4	1	6	2	4	8	7	6	2			

食事形態の状況

	普通食	きざみ食	やわらか食	ミキサー食	経管栄養	合計
年度末	20	18	25	14	3	80

栄養マネジメント実施者数

	低リスク	中リスク	高リスク	合計
年度末	72	8	0	80

特別養護老人ホーム満濃荘

職員研修派遣状況(A・B)

日付	研修名	場所・方法	職種・役職	氏名
4/14	仲多度南部危険物協会理事会	まんのう町	施設長	栗田 猛
5/10	琴平町・まんのう町主任介護支援専門員連絡会	まんのう町	居宅支援課長	谷口雅宣
5/10	琴平町・まんのう町主任介護支援専門員連絡会	まんのう町	介護支援専門員	大井美幸
5/10～11	むつき庵 2022年度おむつフitter3級研修	京都府	介護職員	槇山大輔
5/13	仲多度南部危険物安全協会定時総会	琴平町	施設長	栗田 猛
5/17	香川県労働基準協会総会	丸亀市	施設長	栗田 猛
5/23	香川県老人福祉施設協議会総会	オンライン	施設長	栗田 猛
5/25	琴平安全運転管理者協議会 通常総会	まんのう町	施設長	栗田 猛
5/31	香川県社会福祉法人経営者協議会 第1回理事会 総会	オンライン	施設長	栗田 猛
6/9～7/15	介護支援専門員専門研修課程 I (eラーニング)	オンライン	介護支援専門員	片岡寿子
6/14	中讃地域主任介護支援専門員連絡勉強会	オンライン	居宅支援課長	谷口雅宣
6/14	中讃地域主任介護支援専門員連絡勉強会	オンライン	介護支援専門員	大井美幸
6/16	香川DWAT情報共有会議	高松市	施設長	栗田 猛
7/5	四国経営品質協議会 第2回定例会	高松市	介護課長	石川智恵美
7/8	香川おもいやりネットワーク事業 全体研修会	オンライン	施設長	栗田 猛
7/29	香川DWATワーキンググループ	高松市	施設長	栗田 猛
8/22～26・29 9/27	認知症介護実践研修(実践リーダー研修)	高松市	通所主任	加藤玲子
8/26	全国経営協 社会福祉法人主任/係長講座	オンライン	介護主任	小林里香
9/2	四国経営品質協議会 第4回定例会	オンライン	生活支援課長	真鍋貴司
9/27～28	むつき庵 おむつフitter3級研修	京都府	介護職員	高島美侑紀
9/29	香川DWAT先遣隊スキルアップ研修会	オンライン	施設長	栗田 猛
9/29	香川県老施設物価高騰対策要望活動説明会	オンライン	施設長	栗田 猛
10/13	外国人技能実習責任者講習	オンライン	施設長	栗田 猛
10/14	中讃地域主任介護支援専門員連絡勉強会	オンライン	居宅支援課長	谷口雅宣
10/15	介護支援専門員資質向上事業研修会	オンライン	居宅支援課長	谷口雅宣
10/21	安全運転管理者等講習	オンライン	施設長	栗田 猛
10/31	中讃西圏域権利擁護サポーター養成講座	善通寺市	介護支援専門員	片岡寿子
11/2	四国経営品質協議会 第5回定例会	高松市	通所主任	加藤玲子
11/7	中讃西圏域権利擁護サポーター養成講座	善通寺市	介護支援専門員	片岡寿子
11/21	香川DWATワーキンググループ	高松市	施設長	栗田 猛
12/8	ケアマネ連絡会研修会	まんのう町	居宅支援課長	谷口雅宣
12/8	ケアマネ連絡会研修会	まんのう町	介護支援専門員	藤原万寿代
12/8	ケアマネ連絡会研修会	まんのう町	介護支援専門員	片岡寿子
12/8	ケアマネ連絡会研修会	まんのう町	介護支援専門員	大井美幸
12/9	年末年始における特別警戒及び交通安全県民運動の出発式	琴平町	施設長	栗田 猛
12/13	香川県老人福祉施設協議会研究大会	オンライン	通所職員	長谷川 彩

特別養護老人ホーム満濃荘

12/13	権利擁護支援セミナー	オンライン	介護支援専門員	片岡寿子
12/14	地域ケア個別会議	まんのう町	介護支援専門員	大井美幸
12/16	香川DWATリーダー研修	高松市	施設長	栗田 猛
1/11	地域ケア個別会議	まんのう町	介護支援専門員	大井美幸
1/20	政策研究委員会・経営部会合同会議	オンライン	施設長	栗田 猛
1/26	仲多度南部危険物安全協会理事会	まんのう町	施設長	栗田 猛
1/30	外国人技能実習指導員講習	高松市	介護課長	石川智恵美
1/30	ケアブランデータ連携システム説明会	オンライン	居宅支援課長	谷口雅宣
1/31	香川DWAT 活動訓練	高松市	施設長	栗田 猛
1/31	香川DWAT 活動訓練	高松市	生活支援課長	真鍋 貴司
2/9・28	ノーリフティングケアマネジメントセミナー	高松市	介護主任	西山梨絵
2/12	みんなで知ろう！考えよう！福祉講座第1弾	まんのう町	介護職員	安藤美紀
2/16	中讃高齢者保健福祉圏域連絡会	オンライン	施設長	栗田 猛
2/17	「人材育成研修～心に火を灯すトーチング～」について	高松市	施設長	栗田 猛
2/28	介護現場における多様な働き方導入モデル事業企画評価委員会	オンライン	施設長	栗田 猛
3/1	外国人技能実習指導員講習	高知県	介護主任	細川知史
3/6・22	香川おもいやりネットワーク事業 施設・社協担当者等研修会	オンライン	施設長	栗田 猛
3/7	介護事業者のための業務継続計画(BCP)作成セミナー	オンライン	居宅支援課長	谷口雅宣
3/8	仲多度南部在宅医療・介護連携推進事業研修会	琴平町	居宅支援課長	谷口雅宣
3/9	社会福祉施設等職員採用内定者研修会	高松市	介護職員	宮武幸之介
3/11	香川短期大学 福祉専攻科講演会	丸亀市	介護課長	石川智恵美
3/12	みんなで知ろう！考えよう！福祉講座第2弾	まんのう町	介護職員	安藤美紀
3/30	香川県老人福祉施設協議会総会	オンライン	施設長	栗田 猛

学びの応援制度(C:自己研鑽)

なし

学びの応援制度(D:自己啓発)

日付	研修名	場所・方法	職種・役職	氏名
10/30	音楽療法(情動から考える能動的な音楽療法のあり方)	観音寺市	介護支援専門員	藤原万寿代
2/19	音楽療法(元気で暮らしていくためのヒント)	観音寺市	介護支援専門員	藤原万寿代

施設内研修等（防災訓練を含む）

月 日	研修内容	参加人員	講師
6月	手洗い・食中毒	85	各部署責任者
7月	ヒヤリハット	85	各部署責任者
8月	嘔吐処理	85	各部署責任者
10月	接遇マナー	85	各部署責任者
11/2	シェイクアウト	40	防火管理者
11月	スピーチロック・身体拘束	85	各部署責任者
11月	MRSA・疥癬	85	各部署責任者
12月	インフルエンザ・結核	85	各部署責任者
1月	AED心肺蘇生	85	研修委員会
1月	日中想定火災避難訓練	20	防火管理者
2月	危険予知	85	各部署責任者
3月	認知症対応	85	各部署責任者
3月	夜間想定火災避難訓練	20	防火管理者

実習等受け入れ状況

実習者名(団体名)	期間	実人員	延日数
穴吹パティシエ福祉カレッジ	5月9日～6月1日	3	15
	2月13日～2月22日	3	8
四国学院大学専門学校	10月18日～11月10日	2	16
	11月21日～12月15日	2	12
香川短期大学	8月1日～8月25日	1	19
	9月5日～9月28日	1	19

事故報告統計データ(年間件数)

【1】事故報告

①事業別

	事業	件数
1	施設(特養・GH・短期)	301
2	在宅(通所・居支・その他)	35
	計	336

②事故内容別

	事故の内容	件数
1	転倒	103
2	転落	26
3	離脱	7
4	経管抜去	0
5	送迎中の事故	2
6	服薬	11
7	皮下出血	63
8	異食	1
9	表皮剥離	58
10	器物損壊	4
11	利用者物品管理	11
12	介助中の事故	5
13	利用者間トラブル	6
14	その他	39
	計	336

③発生時間帯別

	時間帯	件数
朝	8時～10時	45
	10時～12時	57
昼	12時～14時	46
	14時～16時	32
夕	16時～18時	33
	18時～20時	32
夜間	20時～22時	16
	22時～24時	12
	0時～2時	5
早朝	2時～4時	12
	4時～6時	18
早朝	6時～8時	28
	計	336

④障害等

	障害分類名	件数
1	骨折	11
2	打撲	19
3	皮下出血	67
4	すり傷	9
5	裂傷	10
6	呼吸困難	0
7	嘔吐	0
8	表皮剥離	62
9	精神不安定	0
10	送迎関係	4
11	異常なし	111
12	私物破損・紛失	6
13	その他	37
	計	336

⑤発生月別

	月別	件数
1	4月	25
2	5月	37
3	6月	40
4	7月	33
5	8月	16
6	9月	22
7	10月	28
8	11月	19
9	12月	30
10	1月	23
11	2月	33
12	3月	30
	計	336

⑥保険者への報告

	内容	件数
1	入院等継続的な治療が必要となった事故	5
2	家族の申出により、苦情に結びつく可能性のある事故	0
3	介護上の事故等、その他の事故	0
	計	5

【2】ヒヤリハット報告

発生月別

	月別	件数
1	4月	70
2	5月	40
3	6月	41
4	7月	58
5	8月	28
6	9月	95
7	10月	83
8	11月	45
9	12月	48
10	1月	48
11	2月	36
12	3月	45
	計	637

ご意見受付数

	施設	短期入所	通所	居宅介護支援	その他	合計
①ケアの内容に関わる事項	2	0	0	0	1	3
②個人の嗜好・選択に関わる事項	0	0	1	0	0	1
③財産管理、遺産、遺言等	0	0	0	0	0	0
④制度、施策、法律に関わる要望	0	0	0	0	0	0
⑤その他	0	0	1	0	0	1
合 計	2	0	2	0	1	5

身体拘束の状況

今年度も年間を通じて該当される方はいませんでした。

今後も委員会活動等を通じ継続して取り組みます。

年間行事一覧

月	日	行 事 名 (内 容)	参加人数		家族等	ボランティア
			施設	通所		
4	4	花見会食	80	28	0	0
5	12	芋植え	8	0	0	0
5	23	春の鮎焼き	30	25	0	0
7	7	七夕飾り	40	18	0	0
7	22,25,27	ひまわり外出	12	0	0	0
8	12	デイ夏祭り	0	22	0	0
9	12	芋掘り	9	0	0	0
9	15	敬老会	0	21	0	0
10	11	デイ運動会	0	29	0	0
10	27	秋のさんま焼き	32	26	0	0
12	23	クリスマス会	80	35	0	0
12	28	もちつき	15	0	0	0
2	3	節分	70	16	0	0
3	3	ひな飾り	60	16	0	0

月間定例行事・クラブ活動等(ボランティアによるものを含む)

	活動名	日時	1回の平均参加人数	ボランティア名等	内容
施設	散髪ボランティア	第2月曜日/隔月	2名	為広様 他1名	散髪
	美容らん	第3水曜日	20名	らんモバイルヘアースalon	散髪、カラー、パーマ
	ハッピー散髪	第1水曜日	25名	美容室ふじむら	散髪、カラー、パーマ
通所	紙芝居	毎月第一月曜日	25名	あめんぼ	
	交通安全教室	年2回	25名	香川県警察	

地域との交流

月	日	内容	参加人数		交流者名	人数
			施設	通所		
7	3	土器川河川清掃活動	3	0	地区の方々	30

カフェ・お茶会

※今年度は新型コロナウイルス感染症のため中止となりました。

短期入所生活介護

コロナ禍における施設の感染予防対応を行いながら、関係者と情報共有し、慎重に受け入れを行いました。人数制限を設けざるを得ませんでした。多くのご利用者に利用して頂ける様に調整しながら対応しました。目標数値への達成には至りませんでした。徐々に問い合わせ件数も増えてきています。

延べ短期入所利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護	1235	1173	1153	1242	1180	1145	1177	1139	1107	1109	1097	1241	13998
要支援(介護予防)	19	26	22	4	3	3	5	5	7	5	4	6	109
合計	1254	1199	1175	1246	1183	1148	1182	1144	1114	1114	1101	1247	14107
利用率	76.0	70.3	71.2	73.1	69.4	69.6	69.3	69.3	65.3	65.3	71.5	81.0	70.9

介護度別利用状況

介護度	年度末登録人数	年間延べ利用者数	比率
要支援1	0	0	0%
要支援2	2	109	0.8%
要介護1	12	2322	16.5%
要介護2	20	4065	28.8%
要介護3	21	5528	39.1%
要介護4	8	1257	8.9%
要介護5	4	826	5.9%
合計	67	14107	100%

(2) 通所介護事業

満濃荘老人デイサービスセンター

新型コロナウイルス感染による事業休止があり、感染対策の見直し・環境面、日課の改善を一から行いました。感染対応の経験により、よりご家族やケアマネジャーと密に連絡を取り、協力を得ながら事業を継続することが出来ました。

通所介護事業実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	30	18	30	31	31	30	31	30	31	31	28	25	346
利用実人員	75	68	72	74	70	70	70	70	70	68	62	66	835
利用延人数	715	395	675	650	609	638	660	602	618	538	490	423	7013
利用率 (月～金曜)	88.6	78.7	82.0	76.0	69.7	78.9	77.8	71.5	73.0	63.3	65.3	64.4	74.1
利用率 (土・日曜)	87.2	88.0	83.8	85.5	80.0	70.5	85.0	81.3	75.6	66.7	61.3	62.5	77.4

介護度別利用状況

介護度	年度末登録人数	年間延べ 利用者数	比率
要支援1	4	186	2.7%
要支援2	11	711	10.1%
要介護1	17	1955	27.9%
要介護2	24	3151	45.0%
要介護3	7	774	11.0%
要介護4	2	221	3.1%
要介護5	1	15	0.2%
合計	66	7013	100%

(3) 居宅介護支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響が続き、ご利用者またサービス事業所で感染者が発生した際には居宅介護支援として連絡調整等の対応を行いました。そのような中で、感染対策や専門職研修(研修報告)・事例検討・まんのう町を中心とした地域関連・ご利用者アンケート等、毎月の居宅介護支援担当者会を通じて、やすらぎ荘ケアプランセンターと共に考え、学び、共有しました。方法としてオンラインも活用し、概ね予定通り開催できました。

居宅介護支援事業実績

市町別居宅サービス計画実績 ()内要支援

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
まんのう町	59 (4)	59 (4)	65 (4)	65 (4)	64 (4)	65 (4)	72 (4)	72 (4)	72 (4)	68 (4)	69 (4)	68 (4)	798 (48)
琴平町	6 (1)	6 (1)	6 (1)	6 (1)	6 (1)	7 (1)	7 (1)	7 (1)	7 (1)	6 (1)	6 (1)	6 (1)	76 (12)
丸亀市	5 (0)	5 (0)	5 (0)	5 (0)	5 (0)	6 (1)	6 (1)	6 (1)	6 (1)	6 (1)	6 (1)	6 (2)	67 (8)
高松市	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	6 (0)
善通寺市	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	4 (0)
三豊市	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	5 (0)
計	73 (5)	73 (5)	79 (5)	79 (5)	77 (5)	79 (6)	85 (6)	85 (6)	85 (6)	80 (6)	81 (6)	80 (7)	956 (68)

要介護度別状況 (年度末)

介護度	作成者数
要支援1	1
要支援2	6
要介護1	22
要介護2	30
要介護3	19
要介護4	6
要介護5	3
計	87

支給申請の手続き代行及び認定調査

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
福祉用具支給申請	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2
住宅改修支給申請	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
介護保険申請代行	2	1	1	4	5	1	1	2	4	9	2	2	34
介護保険認定調査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(4) その他の事業

1. 老人介護支援センター事業

- ・初期相談をお受けし、介護保険制度や各種サービス、手続き方法や相談窓口等の説明を行い、ご利用者の適切なサービス利用に繋がるようにしました。

2. 緊急通報体制事業

- ・通報時には速やかな対応が実施できました。また行政との連携も図ることができました。

3. 家族介護者交流事業

- ・新型コロナウイルス感染症流行のため実施できませんでした。

4. 給食サービス事業

- ・栄養面に配慮し、おいしく食べていただける食事を提供できるよう取り組みました。配達時にご利用者の様子がいつもと違う場合や気になることがあった場合は、まんのう町へ報告しました。

5. 生きがい活動支援通所事業

- ・ご利用者には、消毒等、感染症対策に協力して頂きました。
- ・感染予防の為、買い物外出の実施ができませんでしたが、花見やひまわり観賞、初詣といった野外で四季を感じられる外出、運動会や豆まきなどの季節行事は実施できました。
- ・アンケートが実施できておらず、課題が残ってしまいました。

6. おもいやりネットワーク事業

- ・近隣の社会福祉協議会、香川県社会福祉協議会、関係社会福祉法人と定期的に会議を行い、地域に対しての活動の情報交換を行いました。

(5) 公益事業

留学生奨学金貸与事業

- ・3名の留学生に対して事業を行いました。2022年度で学校を卒業し、就職へ繋がりました。

(6) 収益事業

太陽光発電売電事業

- ・発電売電を継続して行い、収益を社会福祉事業の推進に充てています。

緊急通報装置 通報データ集計

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
緊急	救急車出動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	協力員対応	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	誤報	2	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	1	8
相談	相談	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
	誤報	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
テスト通報		5	1	11	4	5	3	1	6	1	0	7	1	45
電池切れ(停電含)		1	1	2	2	1	1	0	1	2	0	1	2	14
その他		0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
合計		8	3	13	6	8	4	1	7	8	0	11	4	73

町別集計

	緊急通報	相談通報	その他	計
まんのう町	9	4	57	70
琴平町	0	0	3	3
合計	9	4	60	73

在宅介護者のつどい実績

※新型コロナウイルス感染対策のため中止となりました。

給食サービス・安否確認実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
回数	8	6	8	9	8	7	8	9	9	8	8	8	96
食数	220	154	199	232	194	179	199	222	202	195	193	213	2402

生きがいデイサービス 利用実績

まんのう町

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	6	3	6	5	1	6	6	6	4	6	6	2	57
利用延人員	34	19	35	26	5	32	33	32	25	32	28	9	310
1日平均利用者	5.7	6.3	5.8	5.2	5.0	5.3	5.5	5.3	6.3	5.3	4.7	4.5	5.4

年間行事等実施状況

月	実施内容	備考(詳細)	参加人員
4	桜観賞	まんのう町造田へ桜を観に行く	19
5	買い物外出	新型コロナウイルス感染予防の為、中止	0
6	作品作り	折り紙等を使用し、七夕飾りを作る	18
7	外出(ひまわり観賞)	仲南地区へひまわりを観に行く	14
8	作品作り	新型コロナウイルス感染予防の為、中止	0
9	作品作り	折り紙にて、トンボやセミを作る	16
10	運動会	輪投げ、玉入れなどを実施する	16
11	作品作り	松ぼっくり、針金、ラメを使用してクリスマスリースを作る	14
12	作品作り	新型コロナウイルス感染予防の為、中止	0
1	初詣外出・作品作り	大宮神社に初詣に行く	16
2	節分	箱に書いた鬼の口に玉を投げ入れる	15
3	作品作り	折り紙でお雛様を作る	9

Ⅲ. 特別養護老人ホーム

仲 南 荘

(1) 介護老人福祉施設・短期入所生活介護事業

新型コロナウイルス感染症での影響が大きくあった一年でした。7月には大規模クラスターとなり、感染予防対策の重要性を再度一つひとつ確認する機会にもなりました。制限のある生活の中で地域やご家族との関わりを少しでも持てるよう思案しながら事業を進めました。

介護老人福祉施設

1. 基本的なサービスの徹底と信頼づくり

- ・ご利用者の声を聴き、日常の行動や生活をサポートしました。
- ・新型コロナウイルス感染対応によりご家族との直接面会はほとんどできませんでしたが、電話での状態報告や来園時に小まめに日頃の様子をお伝えしました。

2. 健康と機能維持に向けた関わり

- ・7月中旬より新型コロナウイルス感染症によるクラスターが施設内で発生し、隔離対応や嘱託医の協力のもと感染対応に取り組み、重症化の予防に努め、終息を迎えることができました。
- ・新型コロナウイルスワクチンやインフルエンザの予防接種、結核検診のレントゲン検査も予定通り実施することができました。
- ・機能訓練は対象者の状態をみながら、無理せず日常生活に活用できるような機能訓練を実施しました。

3. 適切な相談支援

- ・制度について積極的に情報収集を行い、正確な情報をお伝えしました。制度のみならず社会の移り変わりにも視野を広げ引き続き取り組みます。
- ・相談内容から意向や想いを受け止め、私たちが持っている情報や社会資源を活用しました。他機関へ引き継ぐ事案はありませんでしたが、今後も一人ひとりに合わせた対応を行います。

4. 積極的な地域社会との交流

- ・新型コロナウイルス感染対策中による行事等の中止で、施設と地域の方との接点は今年度も少ないものとなりました。その中でも一定数のボランティアの受け入れやタブレットを用いて小学生との交流を行いました。

5. 食生活の充実

- ・栄養ケアマネジメントでご利用者の食事状況や身体状態の確認を定期的に行い、お一人おひとりに合わせた食支援の方法について、多職種で意見交換を行いながら進めました。また、嚥む力や飲み込む力が低下したご利用者に配慮した食事の調理方法を継続して検討し、硬くて食べにくい料理を減らすことができました。ミキサーにかける食事も、味や見た目に気を配りながら提供しました。

6. 職員の育成と働きやすい職場環境

- ・オンラインや動画視聴などによる研修で学びを深めました。特に生産性向上をテーマにした研修は役職者を中心に受講し、職員会で報告するなど次年度へ取り組みをつなぐための準備を行いました。
- ・新型コロナウイルス感染症によるクラスターが発生し、職員は感染対応による様々な学びを得ました。体調管理については、より一層気を配る一年となりました。

7. 委員会活動

◇安全対策(事故防止)委員会

- ・危険予知やヒヤリハットの研修を実施し、事故を未然に防ぐ注意喚起を行いました。

◇労働安全衛生委員会

- ・新型コロナウイルスのクラスターが施設で発生し、委員会を開けないこともありましたが、概ね時候に合ったテーマを取り上げて産業医の助言を頂きながら、職員に対しての情報提供・注意喚起ができました。労災事故をゼロにはできませんでしたが、気になったことは議題に取り上げて労災事故等のリスクについて共有しました。

◇虐待防止・身体拘束廃止委員会

- ・年3回の研修を実施しまとめを行い周知をすることで、業務を行っていく上での心がけへとつなげることができました。

◇喀痰吸引安全委員会

- ・喀痰吸引フォローアップ研修を年2回実施し、技術面の確認を行いました。心肺蘇生研修は予定通り行えました。コロナ禍にて外部講師は招かず施設職員を講師に研修を実施し、知識・技術の再確認を行いました。

◇危機管理・防災対策委員会

- ・新型コロナウイルス感染対策では、感染発生時のフローチャートが完成し、施設での対応を統一することができました。南海トラフ地震対策は、計画書の更新が十分でないため、次年度に更新することとしています。

◇ご意見(苦情)委員会

- ・いただいたご意見から対応策を考え、継続して実施することができました。ご意見の受付数が少ない中、ご意見にならない声に耳を傾け拾い上げる意識を持ちました。今後どのように業務改善につなげていくかが課題です。

◇ノーリフト(褥瘡)委員会

- ・床走行式リフトやスライディングシートなどの福祉用具を活用し、ご利用者・職員ともに安全で身体に負担のない移乗介助を行いました。マルチグローブを使用して圧抜きをしたり、クッションを使用して姿勢を整えたりして、褥瘡の早期発見と予防につなげました。

◇認知症対応委員会

- ・新型コロナウイルス感染対策により委員会の活動としてはほとんど進められませんでした
が、ご利用者の個々の状態に合わせて対応を行いました。

◇排泄委員会

- ・現状把握シートの記入により職員が排泄ケア時に感じている課題について確認することが
できました。また、動画の視聴により排泄ケアの基本的な介助方法等を再確認しました。
ご利用者の個別の排泄課題について、おむつフィッターチーム会議で話し合い、もらった
意見を施設に持ち帰り現場に周知してケアの実行につなげました。

◇給食委員会

- ・日々の食事で季節感や行事を楽しんでいただける献立作りを進めました。食事中での関わりの中
から気づいたことや嗜好調査結果を献立に反映することもできました。
- ・協力会社から新たな提案を受け、季節の行事食以外に毎月1回、日本各地の「祭りめぐり」として
郷土料理を提供しました。また、ご利用者の目の前でスイーツの盛り付けを行うおやつイベントを
年2回実施しました。協力会社の社員の方々にも食事状況の観察に同行していただく機会を徐々
に増やしました。

◇地域福祉委員会

- ・コロナ禍で予定していた地域活動の多くが中止となりましたが、月の委員会を開催し、予定
していた活動を再開時にいつでも実施できるよう準備を進めました。実質的な活動ができ
ないなかで、職員に向けて地域活動の意味や役割についての意識啓発は行うことができた
のではないかとこの反省があり、次年度に活かしていきます。

◇広報委員会

- ・感染対応で夏以降ホームページ「窓」の更新は十分ではありませんでしたが、ひまわり観
賞や野外食などの行事の様子をアップすることでご家族や地域の方々に向けて発信する
ことができました。

特別養護老人ホーム仲南荘

施設利用状況

	入所	退所					月間 空床率 %	延べ利用者数
		死 亡		長期入院	施設間 移動	計		
		施設内	病院					
4月	1	1	1	0	0	2	1.4	1,479
5月	1	0	0	0	0	0	4.4	1,528
6月	0	0	1	0	0	1	6.3	1,494
7月	0	1	0	0	0	1	3.0	1,511
8月	2	3	0	0	0	3	5.9	1,468
9月	2	1	1	0	0	2	8.7	1,408
10月	1	0	0	0	0	0	3.7	1,513
11月	1	0	0	0	0	0	1.1	1,497
12月	1	2	0	0	0	2	1.2	1,532
1月	2	2	0	0	0	2	1.9	1,521
2月	2	0	0	0	0	0	0.9	1,387
3月	1	3	0	0	0	3	2.1	1,518
計	14	13	3	0	0	16		17,856

介護度別	年度末				年間延べ利用者数
	男	女	計	比率	
要介護 1	0	0	0	0.0	0
要介護 2	0	0	0	0.0	79
要介護 3	5	13	18	37.5	6,662
要介護 4	3	14	17	35.4	6,709
要介護 5	3	10	13	27.1	4,406
計	11	37	48	100.0	17,856
平均			3.9		

市町別	年度末 利用者数	年間	
		入所数	退所数
市町名			
まんのう町	39	11	15
三豊市	4	2	0
琴平町	5	1	1
計	48	14	16

外泊・入院の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
外泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入院	0	46	88	7	11	37	20	13	0	0	0	1

年齢分布

年 齢	70歳未満	70歳台	80歳台	90歳台	100歳以上	計	平均	最高齢	最若齢
男 性	0	2	7	2	0	11	84.4	95	76
女 性	0	3	10	21	3	37	90.5	102	70
計	0	5	17	23	3	48	89.1		

認知症高齢者の日常生活自立度

	自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M
人数	1	2	1	6	12	11	12	3

入所平均在所期間

男 性	4年4ヶ月
女 性	3年5ヶ月
全 体	3年8ヶ月

特別養護老人ホーム仲南荘

診療科別往診状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	3	2	2	8	3	3	3	2	4	5	2	5	42
整形外科	2	2	4	1	1	2	1	3	4	2	2	2	26
眼科	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1	11
歯科	4	4	4	3	1	3	4	4	4	3	4	4	42
皮膚科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神科	2	2	2	1	1	2	2	2	1	2	2	2	21
合計	12	11	13	13	7	11	11	12	14	13	11	14	142

診療科別受診状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	15	11	12	7	4	10	4	4	10	7	5	12	101
整形外科	9	10	8	6	6	10	11	9	8	17	9	14	117
耳鼻咽喉科	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
眼科	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
歯科	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
外科	2	2	3	2	0	3	3	4	11	4	8	10	52
婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮膚科	0	1	4	1	1	2	1	3	1	0	6	4	24
泌尿器科	5	5	11	1	5	6	5	7	5	5	3	4	62
脳神経外科	1	5	4	0	3	2	5	2	0	0	0	2	24
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	33	34	43	17	19	33	29	31	35	33	31	47	385

リハビリテーション実施状況

種目	ホットパック	マイクロ波	ハンドマー	足マッサージ器	マッサージチェア	平行棒歩行訓練	杖・歩行器歩行訓練	肋木運動	滑車運動	生活リハビリ	RO時体操	おしぼり巻き等作業	関節可動域訓練	立位保持訓練
対象者数	7	0	0	1	0	4	3	4	5	12	35	6	16	1
種目	重錘運動	筋力抵抗運動	座位保持訓練	階段昇降	バランス運動	脳トレ	ポジショニング	ストレッチ	立位訓練	口腔体操	手すり把持歩行			
対象者数	0	0	4	0	0	8	12	12	1	2	1			

食事形態の状況

	普通食	きざみ食	やわらか食	ミキサー食	経管栄養	合計
年度末	7	14	9	14	4	48

栄養マネジメント実施者数

	低リスク	中リスク	高リスク	合計
年度末	23	19	6	48

特別養護老人ホーム仲南荘

職員研修派遣状況(A・B研修)

日付	研修名	場所・方法	職種・役職	氏名
5/17	認知症介護基礎研修	オンライン	介護職員	稲毛忠
5/19	まんのう町成年後見制度利用促進協議会	まんのう町	統括部長	平田裕二
5/19	香川県社会福祉法人経営青年会 総会・研修	高松市	施設長	篠原匡生
5/25	琴平安全運転管理者協議会 通常総会	まんのう町	統括部長	平田裕二
5/31	香川県社会福祉法人経営者協議会 総会・研修	オンライン	施設長	篠原匡生
6/7	経営品質向上基礎セミナーⅡ	高松市	生活相談員	小松智紀
6/7	経営品質向上基礎セミナーⅡ	高松市	管理栄養士	篠原絵美
6/13	まんのう町成年後見制度利用促進協議会 実務者会	まんのう町	統括部長	平田裕二
6/20	全国社会福祉法人経営青年会 制度・政策マネジメント委員会主催セミナー	オンライン	施設長	篠原匡生
7/4~7/6	むつき庵 おむつフィッター3級研修	京都府	介護職員	大埜杏里
7/5	四国経営品質協議会 第2回定例会	高松市	統括部長	平田裕二
7/8	香川おもいやりネットワーク事業 全体研修会	オンライン	施設長	篠原匡生
7/8	香川おもいやりネットワーク事業 全体研修会	オンライン	生活相談員	小松智紀
7/13	喀痰吸引等研修 科目免除コース	高松市	看護課長	松下葉子
7/13	喀痰吸引等研修 科目免除コース	高松市	介護職員	氏家洗暉
7/15	都道府県経営協セミナー(前期)	高松市	施設長	篠原匡生
8/23	社会福祉法人主任/係長講座	オンライン	介護主任	山本文
8/30	介護職種の技能実習指導員講習	丸亀市	介護主任	山本文
8/31	技能実習生の迎え(関西国際空港)	大阪府	統括部長	平田裕二
9/2	安全運転管理者講習	丸亀市	統括部長	平田裕二
9/6	琴平高等学校 特別授業講師	琴平町	生活相談員	小松智紀
9/7	まんのう町成年後見制度利用促進協議会 実務者会	まんのう町	統括部長	平田裕二
9/14	給食施設従事者研修会	オンライン	管理栄養士	篠原絵美
9/21	介護施設における安全対策担当者養成研修	オンライン	統括課長	岡田力也
9/30	生活困窮者支援体制整備連絡会	高松市	施設長	篠原匡生
10/1	技能実習生の迎え(研修センター)	岡山県	施設長	篠原匡生
10/3	香川県小規模法人等ネットワーク推進セミナー	オンライン	施設長	篠原匡生
10/6、10/13	経営品質協議会 顧客価値経営実践推進者コース	オンライン	施設長	篠原匡生
10/25	治療と仕事の両立支援研修会	オンライン	統括部長	合田香織
10/26	ハラスメント対策・人材育成オンライン研修	オンライン	統括部長	合田香織
11/2	四国経営品質協議会 第5回定例会	高松市	施設長	篠原匡生
11/2	四国経営品質協議会 第5回定例会	高松市	管理栄養士	篠原絵美
11/11、11/18	経営品質協議会 顧客価値経営実践推進者コース	オンライン	施設長	篠原匡生
11/14	四国学院大学専門学校 特別授業「排泄ケア」	三豊市	統括部長	合田香織
11/29・12/10・ 1/24・2/21	治療と仕事の両立支援研修会	オンライン	統括部長	合田香織
11/30	福祉人材採用力向上研修会	オンライン	統括部長	合田香織
12/5	四国経営品質協議会 第6回定例会	オンライン	施設長	篠原匡生

特別養護老人ホーム仲南荘

12/5	四国経営品質協議会 第6回定例会	オンライン	生活相談員	小松智紀
12/7、12/15	経営品質協議会 顧客価値経営実践推進者コース	オンライン	施設長	篠原匡生
12/9	年末年始における特別警戒及び交通安全県民運動の出発式	琴平町	施設長	篠原匡生
12/12	外国人介護人材セミナー	オンライン	施設長	篠原匡生
12/12	人権問題研修講演会	オンライン	統括部長	合田香織
12/13	生産性向上の取り組みに関する介護事業所向けセミナー	オンライン	施設長	篠原匡生
12/13	生産性向上の取り組みに関する介護事業所向けセミナー	オンライン	生活相談員	小松智紀
12/21	認知症介護基礎研修	オンライン	介護職員	大窪トシエ
12/24、12/27	介護支援専門員更新研修	オンライン	通所主任	前田一樹
12/27	認知症介護基礎研修	オンライン	介護職員	信高里奈
12/29	認知症介護基礎研修	オンライン	介護職員	尾下キヨ子
12/30	認知症介護基礎研修	オンライン	技能実習生	ペリアワソテテティアワソングシ
1/11	介護経営セミナー	オンライン	施設長	篠原匡生
1/16	職場や介護現場の「ハラスメント(パワハラやカスハラ等)」への対策研修	オンライン	介護課長	村上由佳
1/16	職場や介護現場の「ハラスメント(パワハラやカスハラ等)」への対策研修	オンライン	介護主任	山本文
1/19	中国・四国ブロック社会福祉法人経営青年会セミナー	高松市	施設長	篠原匡生
1/27	職場や介護現場の「ハラスメント(パワハラやカスハラ等)」への対策研修	オンライン	介護主任	多田真弓
1/30	ケアプランデータ連携システム説明会(追加開催)	オンライン	通所主任	前田一樹
2/3	公正採用選考人権啓発推進員研修会	オンライン	統括部長	合田香織
2/8	社会福祉連携協働セミナー	高松市	施設長	篠原匡生
2/12	みんなで知ろう！考えよう！福祉講座第1弾	まんのう町	介護職員	藤岡幸太郎
2/16	中讃高齢者保健福祉圏域連絡会	オンライン	施設長	篠原匡生
2/17	介護現場における生産性向上推進フォーラム	オンライン	看護課長	松下葉子
2/20	法人間通所事業交換研修	坂出市	通所主任	前田一樹
2/21	介護現場における生産性向上推進フォーラム	オンライン	介護課長	村上由佳
2/21	中讃保健福祉圏域内連絡会	丸亀市	施設長	篠原匡生
2/25	介護支援専門員更新研修	オンライン	通所主任	前田一樹
2/25	認知症介護基礎研修	オンライン	介護職員	三宅量子
2/28	生産性向上の取り組みに関する介護事業所向けセミナー実践報告会	オンライン	生活相談員	小松智紀
3/2	相談援助(ソーシャルワーク)実習担当者との情報交換会	オンライン	統括課長	岡田力也
3/3	介護現場における生産性向上推進フォーラム	オンライン	統括課長	岡田力也
3/5	認知症介護基礎研修	オンライン	技能実習生	イスマティアリダ
3/6	四国経営品質協議会 第7回定例会	高松市	施設長	篠原匡生
3/6、3/22	香川おもいやりネットワーク事業施設・社協担当者等研修会	丸亀市	施設長	篠原匡生
3/6、3/22	香川おもいやりネットワーク事業施設・社協担当者等研修会	丸亀市	生活相談員	小松智紀
3/4、3/11、3/15、3/18	介護支援専門員更新研修	オンライン	通所主任	前田一樹
3/12	みんなで知ろう！考えよう！福祉講座第2弾	まんのう町	介護職員	藤岡幸太郎
3/23	香川県社会福祉法人経営青年会 第2回総会・研修会	高松市	施設長	篠原匡生

特別養護老人ホーム仲南荘

3/23	香川県社会福祉法人経営青年会 第2回総会・研修会	高松市	生活相談員	小松智紀
3/29	次世代リーダー経営品質向上勉強会フォローアップ研修	オンライン	施設長	篠原匡生
3/30	香川県老人福祉施設協議会 第2回総会	オンライン	施設長	篠原匡生

学びの応援制度(C:自己研鑽)

日付	研修名	場所・方法	職種・役職	氏名
2022.10～2023.3	Livedoオンラインセミナー	オンライン	統括部長	合田香織
11/12	コミュニティソーシャルワーク入門勉強会	丸亀市	施設長	篠原匡生
11/18	快眠メソッド排泄ケアセミナー	オンライン	統括部長	合田香織
12/20	LIFEフィードバック研修	オンライン	統括課長	岡田力也
12/24、12/27	介護支援専門員実務研修	オンライン	看護職員	溝淵孝
1/7、1/14、1/21	介護支援専門員実務研修	オンライン	看護職員	溝淵孝
1/29	高知家ノーリフティングフォーラム	オンライン	統括部長	合田香織
1/30	社会福祉法人の経営力強化オンラインセミナー	オンライン	施設長	篠原匡生
2/4、2/10、2/25	介護支援専門員実務研修	オンライン	看護職員	溝淵孝
2/6	外国人介護人材セミナー	オンライン	施設長	篠原匡生
2/22	地域・在宅の高齢者を支援する保険外事業セミナー	オンライン	統括部長	合田香織
3/4、3/11、3/15、3/18	介護支援専門員実務研修	オンライン	看護職員	溝淵孝

学びの応援制度(D:自己啓発)

日付	研修名	場所・方法	職種・役職	氏名
1/19	中国・四国ブロック社会福祉法人経営青年会セミナー	高松市	生活相談員	小松智紀
2/5	栄養管理セミナー	オンライン	管理栄養士	篠原絵美

施設内研修等（防災訓練を含む）

月 日	研修内容	参加人員	講師
6月	身体拘束廃止研修(スピーチロック)	45	身体拘束・虐待防止委員会
6月	危険予知研修	45	安全対策委員会
6月	喀痰吸引等フォローアップ研修	7	医療的ケアの安全委員会
7月～9月	手洗い等感染対策研修	32	感染対策委員会
9月	虐待防止研修	44	身体拘束・虐待防止委員会
9月～11月	排泄ケア動画視聴(4項目)	30	リフレラボ
10月	AEDを使った心肺蘇生研修	48	医療的ケアの安全委員会
10月	苦情対応研修	40	ご意見(苦情)委員会
11/2	シェイクアウト	27	BCP委員会
11月	手洗い・手袋着脱・ガウン着脱等感染対策研修	48	感染対策委員会
12/27	夜間想定火災避難訓練	10	BCP委員会
1月	身体拘束廃止研修(3つのロック)	44	身体拘束・虐待防止委員会
1月	喀痰吸引等フォローアップ研修	4	医療的ケアの安全委員会
2月	事故防止研修	44	安全対策委員会
2/15	ハラスメントについて	16	施設長・介護主任
2/20	排泄ケア動画視聴(排尿の基礎知識)	7	リフレラボ
3/17	排泄ケア動画視聴(陰部洗浄)	6	リフレラボ
3/29	日中想定火災避難訓練	20	四国アラーム

実習等受け入れ状況

実習者名(団体名)	期間	実人員	延日数
四国医療福祉専門学校	9月1日～9月15日	1	10
「福祉・介護の仕事」職業体験	3月27日	1	1

事故報告統計データ(年間件数)

【1】事故報告

①事業別

	事業	件数
1	施設(特養・GH・短期)	180
2	在宅(通所・居支・その他)	12
	計	192

②事故内容別

	事故の内容	件数
1	転倒	53
2	転落	32
3	離脱	1
4	経管除去	0
5	送迎中の事故	0
6	服薬	5
7	皮下出血	61
8	異食	1
9	表皮剥離	16
10	器物損壊	1
11	利用者物品管理	2
12	介助中の事故	6
13	利用者間トラブル	0
14	その他	14
	計	192

③発生時間帯別

	時間帯	件数
朝	8時～10時	22
	10時～12時	29
昼	12時～14時	13
	14時～16時	25
夕	16時～18時	18
	18時～20時	13
夜間	20時～22時	12
	22時～24時	7
	0時～2時	8
早朝	2時～4時	9
	4時～6時	9
	6時～8時	27
	計	192

④障害等

	障害分類名	件数
1	骨折	8
2	打撲	22
3	皮下出血	66
4	すり傷	4
5	裂傷	5
6	呼吸困難	0
7	嘔吐	0
8	表皮剥離	17
9	精神不安定	0
10	送迎関係	1
11	異常なし	51
12	私物破損・紛失	2
13	その他	16
	計	192

⑤発生月別

	月別	件数
1	4月	12
2	5月	36
3	6月	17
4	7月	21
5	8月	14
6	9月	7
7	10月	27
8	11月	13
9	12月	6
10	1月	14
11	2月	13
12	3月	12
	計	192

⑥保険者への報告

	内容	件数
1	入院等継続的な治療が必要となった事故	7
2	家族の申出により、苦情に結びつく可能性のある事故	0
3	介護上の事故等、その他の事故	(再掲3)
	計	7

【2】ヒヤリハット報告

発生月別

	月別	件数
1	4月	41
2	5月	36
3	6月	29
4	7月	18
5	8月	7
6	9月	12
7	10月	26
8	11月	34
9	12月	23
10	1月	13
11	2月	20
12	3月	23
	計	282

ご意見受付数

	施設	短期入所	通所	居宅介護支援	その他	合計
①ケアの内容に関わる事項	0	0	1	0	0	1
②個人の嗜好・選択に関わる事項	0	0	0	0	0	0
③財産管理、遺産、遺言等	0	0	0	0	0	0
④制度、施策、法律に関わる要望	0	0	0	0	0	0
⑤その他	0	0	1	0	1	2
合 計	0	0	2	0	1	3

身体拘束の状況

今年度も年間を通じて該当される方はいませんでした。

今後も委員会活動等を通じ継続して取り組みます。

年間行事一覧

月	日	行 事 名 (内 容)	参加人数		家族等	ボランティア
			施設	通所		
4	6	花見会食	60	18	0	0
5	10	春の鮎焼き	58	23	0	0
6	13・17	あじさい観賞	67	0	0	0
7	7	七夕飾り	60	19	0	0
9	19	デイ敬老会	0	23	0	0
10	11	芋ほり	0	4	0	0
10	14	デイ運動会	0	20	0	0
10	26	秋のさんま焼き	57	21	0	0
11	2	シェイクアウト	60	19	0	0
12	23	クリスマス会	66	22	0	0
12	28	もちつき	59	18	0	0
1	6	デイ初笑い会	0	20	0	0
2	3	節分	57	19	0	0
3	3	ひな祭り	65	21	0	0
3	28・29	菜の花観賞	6	0	0	0

月間定例行事・クラブ活動等(ボランティアによるものを含む)

	活動名	日時	1回の平均参加人数	ボランティア名等	内容
施設	手作りおやつ	毎月1回	40	安西朱実様	8月・12月・1月は中止
	生け花	毎週木曜日	20	安西朱実様	生け花
	散髪外出	毎週水曜日	2	近隣の理容室	散髪
	訪問散髪	月1回	2	小山節子様	散髪
	訪問散髪	月1回	3	らんモバイルヘアースalon	散髪
	まんのう図書	毎月50冊		まんのう図書館	毎月1回図書入れ替え
	写真の展示	随時		さわやかフォトクラブ	ロビー展示
	絵画の展示	12月～1月		MOA美術館	56名の小学生の絵をロビーに展示
通所	生け花	毎週木曜日	15	安西朱実様	生け花
	交通安全教室	年1回	23	香川県警察	
	誕生祝い	対象ご利用者の利用日	1	対象ご利用者	誕生日のお祝い

地域との交流

月	日	内容	参加人数		交流者名	人数
			施設	通所		
6	5	帆山地区用水路清掃	2	1	帆山地区水利組合	50
9	6	仲南小学校3年生総合学習(zoom)	2	1	仲南小学校3年生	30
9	6	琴平高校 特別授業	2		琴平高校2年生	13
9	13	琴平高校 校外学習	2		"	5
9	27	高齢者疑似体験	3	1	仲南小学校3年生	30
12	6	仲南小学校3年生 デイご利用者と交流(zoom)	1	8	"	"
年間通じて		青色防犯パトロール	4			

カフェ・お茶会

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施していません。

短期入所生活介護

新型コロナウイルス感染症の施設内クラスター発生後、感染予防対策を強化し、ご利用時の抗原検査実施や体調確認を実施しながら事業を進めました。

延べ短期入所利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護	485	538	528	455	400	448	412	404	439	476	470	551	5,606
要支援(介護予防)	6	6	4	2	0	4	4	4	17	8	4	7	66
合計	491	544	532	457	400	452	416	408	456	484	474	558	5,672
利用率	81.8	87.7	88.7	73.7	64.5	75.3	67.1	68.0	73.5	78.1	84.6	90.0	77.7

7/17～8/9まで、8/17～8/25までのショートステイの受入制限を実施。(コロナ感染による対応)

介護度別利用状況

介護度	年度末登録人数	年間延べ利用者数	比率
要支援1	0	0	0.0%
要支援2	2	66	1.2%
要介護1	5	743	13.1%
要介護2	14	1,870	33.0%
要介護3	6	1,674	29.5%
要介護4	4	713	12.5%
要介護5	3	606	10.7%
合計	34	5,672	100%

(2) 通所介護事業

仲南荘老人デイサービスセンター

- ・関係を築くため対話を大事にすることを基本にご利用者と関わるよう努めました。ご家族やその他通所事業に関わる方々にもご利用中の様子が伝わるよう、こまめにご連絡や報告をさせていただきます。
- ・個別機能訓練を開始し、ご利用者個々のニーズや身体状況に応じた運動メニューを提供しました。楽しみながら運動に取り組めるよう、声掛けでの元気づけやメニューのアレンジを行い、個別機能訓練を実施しました。

通所介護事業実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	30	31	30	16	24	30	31	30	31	31	28	31	343
利用実人員	59	66	66	63	59	63	62	60	60	54	55	55	722
利用延人数	591	656	648	350	439	638	623	612	597	530	498	563	6,745
利用率 (月～金曜)	75.7	81.1	81.4	83.0	70.0	79.4	74.8	74.7	70.0	62.6	65.5	64.5	73.6
利用率 (土・日曜)	63.3	67.2	69.4	76.0	58.6	71.3	76.0	74.4	75.0	65.0	65.6	73.8	69.6

7月～8月:コロナ感染による対応のため事業休止による稼働日数減

介護度別利用状況

介護度	年度末 登録人数	年間延べ 利用者数	比率
要支援1	1	42	0.6%
要支援2	12	875	13.0%
要介護1	25	1,979	29.3%
要介護2	18	2,198	32.6%
要介護3	11	1,022	15.2%
要介護4	1	208	3.1%
要介護5	7	421	6.2%
合計	75	6,745	100%

(3) その他の事業

1. 老人介護支援センター事業

- ・ご利用者のご家族から困りごと等を伺うことがあり、町の福祉課に情報提供を行い、相談を他機関につなぎました。

2. 生きがい活動支援通所事業

- ・季節を感じられる活動を毎月提供し、ご利用者同士が楽しめるよう企画を検討、交流促進に取り組みました。

3. おもいやりネットワーク事業

- ・法人での関わりとして近隣法人との連携会議への参加やフードドライブ活動を年間で2回実施しました。ご家族の活動協力から「まだ食べ物集めていますか」との声も聞かれ、少しずつ拡がりを実感できました。

生きがいデイサービス 利用実績

まんのう町

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	4	4	4	2	1	4	4	4	4	4	4	4	43
利用延人員	21	22	23	11	4	19	20	17	17	19	14	15	202
1日平均利用者	5.3	5.5	5.8	5.5	4.0	4.8	5.0	4.3	4.3	4.8	3.5	3.8	4.7

7月:コロナ対応のため2回休止

8月:コロナ対応のため3回休止

琴平町

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	2	2	2	1	1	2	2	2	2	2	2	2	22
利用延人員	7	8	9	4	2	8	9	10	9	7	9	8	90
1日平均利用者	3.5	4.0	4.5	4.0	2.0	4.0	4.5	5.0	4.5	3.5	4.5	4.0	4.1

7月:コロナ対応のため1回休止

8月:コロナ対応のため1回休止

年間行事等実施状況

月	実施内容	備考(詳細)	参加人員
4	花見・健康教室	桜・菜の花観賞、体力測定	28
5	買い物外出・ピンポンゲーム	スーパー「ハナコ」「マルヨシ」にて買い物	30
6	創作レク・栄養教室	あやめの花作り・食中毒について	32
7	七夕クイズ・デザート作り	おやつ(ふなやき)作り	15
8	健康づくり教室	熱中症について	6
9	団子作り・こんぴらカルタ	豆腐入りのお団子作り	27
10	おやつ作り・リズム体操	ホットケーキ作り	29
11	買い物外出・感染症教室	スーパー「マルナカ公文店」「マルヨシ」にて買い物 手洗いとマスクの着用方法について	27
12	クリスマスイベント	Xmasカード作り・Xmasケーキ飾り	26
1	初詣外出・ぜんざい作り	「大宮神社」「マルナカ」「マルヨシ」に外出	26
2	カードゲーム・介護保険教室	介護保険サービス利用手続きについて	23
3	おはぎ作り・菜の花畑散策・菜の花カード作り	炊飯器で作るおはぎ作り	23

IV. 特別養護老人ホーム

やすらぎ荘

(1) 介護老人福祉施設・短期入所生活介護事業

感染対策を継続し感染状況に合わせて対応を行ってきました。流行時期には、ご利用者の感染者が出ましたが、発生時のマニュアルや必要物品の準備、卓上訓練でシミュレーションをしていたことで最小限に抑えることができました。地域との交流は出来ませんでしたが地域清掃を実施し、職員が地域へ出向く機会を作りました。施設利用者の入退所の多い年となりました。入所は待機期間も短く入所できるようになっています。関係機関に空き状況を伝えながらスムーズな入所へ繋げていきます。

介護老人福祉施設

1. 基本的なサービスの徹底と信頼づくり

- ・ご利用者とのコミュニケーションを大切に、その中から想いをくみ取りケアに活かしていくようにしました。定期的にご家族に連絡し、意見や要望をお聞きすることでご家族とも信頼関係を築いていけるようにしました。
- ・ご利用者、職員が安全で安心して生活できるようにケアの内容の見直しを定期的に行いました。ノーリフティングケアが習慣化、浸透していけるよう引き続き行っています。
- ・特殊浴槽に天井走行リフトを導入しました。スリングシートを使用し抱えて持ち上げる動作をリフトが行うことで、ご利用者・職員にとって身体的負担が少なくなり、安全な介助が行えています。

2. 健康と機能維持に向けた関わり

- ・バイタルサインの測定、年1回の血液検査、多職種協働で情報収集を行い、主治医との連携のもと異常の早期発見、早期対応が行えました。
- ・インフルエンザ予防接種に加えて新型コロナウイルスワクチン接種、結核検診を実施し、ご利用者の施設内感染予防を行いました。
- ・個別機能訓練計画を作成し、無理のないリハビリを実施し、身体機能の維持に努めました。また、3か月ごとにモニタリングを行い、ご家族に報告し同意を頂きました。

3. 適切な相談支援

- ・施設を利用される方やご家族へは入所前に施設へ来ていただき、サービス提供内容や利用料金等について説明し、ご理解をいただき利用につなげました。感染対策もあり施設内を見ていただくことはできませんでしたが、パンフレットを使用して説明を行いました。
- ・サービス利用にあたり、自己負担限度額や負担の軽減についての説明や申請の補助を行いました。

4. 積極的な地域社会との交流

- ・青色防犯パトロールは月3~4回実施することができました。
- ・法人が社会福祉協議会と連携して行っているフードドライブ活動へ参加し、職員の協力により食品を寄贈しました。
- ・地域の方々との交流行事は感染症予防のため行うことができませんでした。

5. 食生活の充実

- ・季節を感じられるような食材を使った食事や、他の地域の郷土料理を提供する、「祭りめぐり」など、食事を楽しんで食べていただけるような献立を考えました。
- ・咀嚼機能の低下したご利用者でも食べる事ができるよう、食材を柔らかく仕上げる工夫をし、より多くのご利用者が食べやすい食事提供を行いました。

6. 職員の育成と働きやすい職場環境

- ・職員会では中期経営計画の目標などをテーマに、参加職員一人ひとりの思いや考えを発言し共有することができました。
- ・職員同士のコミュニケーションは日頃からよくとれています。コミュニケーションを通して同僚や上司へ相談ができる関係をつくるようにしました。

7. 委員会活動

◇安全対策委員会

- ・年2回研修を行い、事故・ヒヤリハットについて学びました。
- ・ヒヤリハットが少なく職員の事故に対する意識が低下しています。次年度への課題として取り組みます。
- ・介助中に骨折の事故が発生しました。ご利用者の介助方法について見直しを行い、職員間で再発防止策を共有し実施しました。

◇労働安全衛生委員会

- ・毎月テーマを決めて話し合いができました。交通安全などチラシを作成し、職員への啓発を行いました。
- ・腰痛アンケートの結果を踏まえて福祉用具や日頃の予防対策などについて話し合い、腰痛にならないための検討を行いました。
- ・有給休暇の取得状況を定期的に確認し、確実に取得ができるよう意識づけを行いました。

◇身体拘束廃止委員会

- ・年3回の研修を行い、身体拘束・虐待防止について学びました。
- ・身体拘束ゼロを継続することができました。

◇安全委員会

- ・喀痰吸引研修事業に1名が参加し、実地研修を実施していましたが、対象者が不在となり年度内に実地研修を修了することができませんでした。
- ・喀痰吸引実地研修中、嘱託医にも参加して頂いて安全委員会を開催し、問題点や疑問点について話し合い、解決に向けて取り組みました。
- ・AEDの使い方や心肺蘇生の手順等の救命処置研修を行いました。感染予防のため書面で行い、質問等を募り緊急時の対応について学びを深めることができました。

◇危機管理・防災対策委員会

- ・日中（施設、ふれあいランド、生活センター）、夜間（施設）を想定した火災・避難訓練を関係機関立ち合いのもと行い、行動を確認しました。
- ・大規模地震に備え、やすらぎ荘ラインシステムにて参集伝達訓練を行い、非常時に備えました。また風水害・土砂災害対応マニュアルを更新しました。

◇研修委員会

- ・研修の年間計画を立て、それに基づき各委員会や各部署と連携し研修を実施しました。研修は資料を配布し、対象職員全員が学ぶことができました。研修後アンケートを行い、学びを振り返りました。研修内容によっては、集合研修として実際に行うことが必要なものもあり、課題となりました。

◇ケア向上委員会

- ・研修は予定通り行うことができましたが話し合う項目が多く、1つの項目についての話し合いが十分できませんでした。細かなケア内容についても職員一人ひとりに十分伝わっていませんでした。
- ・排泄ケアについては動画を視聴し、おむつの装着の仕方などの基礎技術を見直しました。
- ・ポジショニングについては知識や技術が不足しており、浸透に時間がかかっています。福祉用具の使用方法について定期的に見直しを行いましたが、個々の身体状況に合わせたポジショニングの難しさもあり課題となっています。

◇給食委員会

- ・日々の食事に関する問題点、改善点を協力会社を交えて話し合いました。食事の硬さは調理方法を工夫して食べやすくするなど、より良い食事提供ができるようにしました。

◇地域福祉委員会

- ・地域清掃活動に初参加の職員や多くの職員を募るという目標は概ね達成でき、年3回地域清掃活動を行いました。
- ・コロナ禍で、地域の方々との交流行事等はできませんでした。葉ボタンを地域の方へ観ていただけるよう育てましたが、生育が上手くいかず実施できませんでした。

◇広報委員会

- ・広報誌を年間2回発行することができました。また正友会ホームページの「窓」の更新を月1回行うことで、施設やデイサービスの活動を外部の方に向けて発信しました。

◇感染予防対策委員会

- ・食中毒予防、感染性胃腸炎・吐物処理の実技研修を行い、職員の意識向上につなげました。
- ・嘱託医の指導の下、新型コロナウイルス対応のガウンテクニック・防護具の着脱順序について実技研修を行いました。
- ・1月に施設内で新型コロナウイルス陽性者が発生しましたが、初動マニュアルに沿って早急に感染対応を実施し、感染が拡大することなく収束させることができました。

特別養護老人ホームやすらぎ荘

施設利用状況

	入所	退所					月間 空床率 %	延べ利用者数
		死亡		長期入院	施設間 移動	計		
		施設内	病院					
4月	0	0	0	0	0	0	5.6	900
5月	0	0	0	0	0	0	0	930
6月	0	0	0	0	0	0	0	900
7月	0	0	0	0	0	0	0	930
8月	0	2	0	0	0	2	0.2	928
9月	2	2	0	0	0	2	7.9	829
10月	2	1	0	0	0	1	1.4	917
11月	1	0	0	0	0	0	2.3	879
12月	1	5	0	0	0	5	6.1	873
1月	0	1	0	0	0	1	16	781
2月	3	2	0	0	0	2	13.8	724
3月	2	1	0	0	0	1	10.4	833
計	11	14	0	0	0	14		10424

介護度別	年度末				年間延べ利用者数
	男	女	計	比率	
要介護 1	0	1	1	3.7	191
要介護 2	0	0	0	0.0	0
要介護 3	2	5	7	25.9	2615
要介護 4	1	11	12	44.5	4337
要介護 5	1	6	7	25.9	3281
計	4	23	27	100.0	10424
		平均	3.9		

市町別	年間		
	利用者数	入所数	退所数
まんのう町	26	10	13
琴平町	1	1	0
三豊市	0	0	1
計	27	11	14

外泊・入院の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
外泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入院	44	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

年齢分布

年齢	70歳未満	70歳台	80歳台	90歳台	100歳以上	計	平均	最高齢	最若齢
男性	0	0	1	2	1	4	92.2	100	86
女性	0	1	6	14	2	23	92.5	107	77
計	0	1	7	16	3	27	92.3		

認知症高齢者の日常生活自立度

	自立	I	II a	II b	III a	III b	IV	M
人数	0	0	2	3	9	5	8	0

入所平均在所期間

男性	1年8ヶ月
女性	3年2ヶ月
全体	2年11ヶ月

特別養護老人ホームやすらぎ荘

診療科別往診状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	13	11	13	10	11	11	12	9	12	10	9	9	130
整形外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
眼科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科	4	4	4	5	2	4	5	4	4	3	4	4	47
皮膚科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	17	15	17	15	13	15	17	13	16	13	13	17	181

診療科別受診状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
内科	0	0	0	3	1	2	1	3	0	0	4	5	19
整形外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻咽喉科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
眼科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
皮膚科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
泌尿器科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳神経外科	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	3	1	2	2	3	0	0	4	5	20

リハビリテーション実施状況

種目	ホットパック	マイクロ波	ハドマー	足マッサージ器	摂食動作訓練	平行棒歩行訓練	杖・歩行器歩行訓練	肋木運動	滑車運動	生活リハビリ	RO時体操	おしぼり巻き等作業	関節可動域訓練	立位保持訓練
対象者数	0	0	0	0	10	1	1	6	6	0	0	0	6	0

食事形態の状況

	普通食	きざみ食	やわらか食	ミキサー食	経管栄養	合計
年度末	5	12	5	5	0	27

栄養マネジメント実施者数

	低リスク	中リスク	高リスク	合計
年度末	6	14	6	26

特別養護老人ホームやすらぎ荘

職員研修派遣状況(A・B)

日付	研修名	場所・方法	役職	氏名
5/20～6/17	認定調査員新規研修会eラーニング	オンライン	管理栄養士	上岡由希子
5/27、31、6/3、11	介護支援専門員専門研修課程Ⅱ	オンライン	介護支援専門員	中須加倫子
5/31	社会福祉法人経営者協議会	オンライン	施設長	盛優子
7/29	喀痰吸引研修科目免除コース	高松市	介護主任	三野宗一郎
7/29	喀痰吸引研修科目免除コース	高松市	看護職員	小笠原由美
9/2	四国経営品質協議会第4回定例会	オンライン	施設長	盛優子
9/28、10/3、11、15	介護支援専門員専門研修課程Ⅱ	オンライン	統括課長	近藤晃敬
9/28、10/3、11、15	介護支援専門員専門研修課程Ⅱ	オンライン	介護支援専門員	香川ゆかり
9/28	第69回四国老人福祉施設関係者研究大会	オンライン	通所主任	葛原信子
10/5	オンライン技能実習責任者講習	オンライン	統括部長	平田裕二
10/31、11/7	中讃西圏域権利擁護サポート養成講座	善通寺市	介護支援専門員	香川ゆかり
10/31、11/7	中讃西圏域権利擁護サポート養成講座	善通寺市	介護支援専門員	中須加倫子
11/7	まんのう町成年後見制度利用促進協議会実務者会	まんのう町	統括部長	平田裕二
11/14、28	四国学院専門学校講師派遣	オンライン	介護課長	邊見麻衣子
11/18	快眠メソッド排泄ケアセミナー	オンライン	介護課長	邊見麻衣子
12/8	ケアマネ連絡会内研修会	まんのう町	介護支援専門員	香川ゆかり
12/8	ケアマネ連絡会内研修会	まんのう町	介護支援専門員	中須加倫子
12/15	まんのう町社会福祉協議会会長表彰	まんのう町	介護課長	邊見麻衣子
12/23	職場におけるハラスメント防止対策オンラインセミナー	オンライン	施設長	盛優子
2/8	社会福祉連携協議会セミナー	高松市	統括部長	平田裕二
2/16	中讃高齢者保健福祉圏域連絡会	オンライン	施設長	盛優子
2/27	介護部研修会認知症ケア	オンライン	介護職員	池下公彦
3/7	意思決定セミナー	高松市	統括部長	平田裕二
3/8	仲多度郡南部在宅医療介護連携推進事業研修会	オンライン	介護支援専門員	中須加倫子
3/11	福祉に関する研究発表会	オンライン	施設長	盛優子
3/30	第2回香川県老人福祉施設協議会総会	オンライン	施設長	盛優子

学びの応援制度(C:自己研鑽)

なし

学びの応援制度(D:自己啓発)

なし

施設内研修等（防災訓練を含む）

月 日	研修内容	参加人員	講師
5/15、20	認知症研修	23	ケア向上委員会
5月	身体拘束廃止研修	28	身体拘束廃止委員会
5/30	日中想定の火災訓練	40	自衛消防隊
6/6	食中毒研修会	28	感染予防対策委員会
7月	褥瘡予防研修	28	ケア向上委員会
8月	苦情研修	28	ケア向上委員会
9月	虐待防止研修	28	身体拘束廃止委員会
10月	プライバシー・個人情報保護研修	28	ケア向上委員会
11月	身体拘束・虐待防止研修	28	身体拘束廃止委員会
11/2	シェイクアウト訓練		香川県地震防災行動訓練
12月	事故防止研修	28	安全対策委員会
12月	ターミナルケア研修	28	ケア向上委員会
2/7	夜間想定火災訓練	10	自衛消防隊
3月	褥瘡予防研修	28	ケア向上委員会
3月	AED研修	28	研修委員会

実習等受け入れ状況

実習者名(団体名)	期間	実人員	延日数
福祉・介護の仕事職業体験研修	3月28日	1	1

事故報告統計データ(年間件数)

【1】事故報告

①事業別

	事業	件数
1	施設(特養・GH・短期)	74
2	在宅(通所・居支・その他)	6
	計	80

②事故内容別

	事故の内容	件数
1	転倒	12
2	転落	16
3	離脱	0
4	経管抜去	0
5	送迎中の事故	3
6	服薬	3
7	皮下出血	30
8	異食	0
9	表皮剥離	10
10	器物損壊	0
11	利用者物品管理	1
12	介助中の事故	2
13	利用者間トラブル	0
14	その他	3
	計	80

③発生時間帯別

	時間帯	件数
朝	8時～10時	9
	10時～12時	10
昼	12時～14時	2
	14時～16時	18
夕	16時～18時	8
	18時～20時	9
夜間	20時～22時	6
	22時～24時	2
	0時～2時	4
	2時～4時	1
早朝	4時～6時	7
	6時～8時	4
	計	80

④障害等

	障害分類名	件数
1	骨折	1
2	打撲	3
3	皮下出血	32
4	すり傷	2
5	裂傷	1
6	呼吸困難	0
7	嘔吐	0
8	表皮剥離	11
9	精神不安定	0
10	送迎関係	4
11	異常なし	25
12	私物破損・紛失	0
13	その他	1
	計	80

⑤発生月別

	月別	件数
1	4月	6
2	5月	5
3	6月	6
4	7月	4
5	8月	12
6	9月	7
7	10月	5
8	11月	6
9	12月	8
10	1月	4
11	2月	4
12	3月	6
	計	80

⑥保険者への報告

	内容	件数
1	入院等継続的な治療が必要となった事故	0
2	家族の申出により、苦情に結びつく可能性のある事故	0
3	介護上の事故等、その他の事故	1
	計	1

【2】ヒヤリハット報告

発生月別

	月別	件数
1	4月	21
2	5月	26
3	6月	13
4	7月	22
5	8月	7
6	9月	8
7	10月	7
8	11月	14
9	12月	12
10	1月	8
11	2月	21
12	3月	11
	計	170

ご意見受付数

	施設	短期入所	通所	居宅介護支援	その他	合計
①ケアの内容に関わる事項	0	1	0	0	0	1
②個人の嗜好・選択に関わる事項	0	0	0	0	0	0
③財産管理、遺産、遺言等	0	0	0	0	0	0
④制度、施策、法律に関わる要望	0	0	0	0	0	0
⑤その他	0	0	0	0	0	0
合 計	0	1	0	0	0	1

身体拘束の状況

今年度も年間を通じて該当される方はいませんでした。

今後も委員会活動等を通じ継続して取り組みます。

年間行事一覧

月	日	行事名(内容)	参加人数		家族等	ボランティア
			施設	通所		
4	6	お花見食事会	30	0	0	0
4	4~8	花見散歩	0	41	0	0
4	7	三味線演奏	0	14	0	0
5	23	屋外での鮎焼き	30	13	0	0
6	9	ジャガイモの収穫	0	15	0	0
7	7	七夕会	30	14	0	0
8	1~29	夏野菜収穫・調理	0	34	0	0
9	15	敬老会	0	10	0	0
10	14	運動会	0	17	0	0
10	26	屋外でのさんま焼き	30	27	0	0
10	8~13	琴南地区文化祭出展	0	40	0	0
12	23	クリスマス会	30	0	0	0
12	24	通所クリスマス会	0	7	0	0
12	27	もちつき	0	14	0	0
2	3	節分豆まき	28	17	0	0
3	3	ひな祭りお茶会	26	19	0	0

月間定例行事・クラブ活動等(ボランティアによるものを含む)

	活動名	日時	1回の平均 参加人数	ボランティア名等	内容
施設	訪問散髪	第1.3木曜日	5名	古本散髪	散髪
	訪問販売	第2火曜日	25名	西内花月堂	おやつ販売
通所	誕生日祝い	誕生日当日か近い日	4名		帽子、スカーフ

地域との交流

月	日	内容	参加人数		交流者名	人数
			施設	通所		
5	22	花植えボランティア	0	0	親子ボランティア	5
5	27	地域清掃	5	5		0
9	30	地域清掃	6	4		0
11	27	壇那会草刈ボランティア	2	1	壇那会	17
12	25	花植えボランティア	0	0		5
3	20	地域清掃	9	5		0

カフェ・お茶会

※今年度は新型コロナウイルス感染症のため中止となりました。

短期入所生活介護

ショートステイご利用者が入所に移行するなどしてご利用人数が少なくなった時期があり、利用率が目標に達しませんでした。新規ご利用の方やご家族へはサービス担当者会にてケアの内容や利用料金等の説明を行い、納得してご利用いただくよう努めました。ご利用後にはご利用時の様子を説明しました。感染症に気を付けてサービスを提供できるように努めていましたが新型コロナウイルス感染症が発症したことがあり、感染対策時期にはご利用者、ケアマネジャーへ感染状況を説明し、ご利用の相談を行いました。

延べ短期入所利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護	165	167	168	171	161	140	117	121	111	126	98	139	1684
要支援(介護予防)	5	5	5	10	13	13	12	11	18	13	12	12	129
合計	170	172	173	181	174	153	129	132	129	139	110	151	1813
利用率	94.4	92.4	96.1	97.3	93.5	85.0	69.3	73.3	69.3	74.7	65.4	81.1	82.7

介護度別利用状況

介護度	年度末登録人数	年間延べ利用者数	比率
要支援1	0	0	0%
要支援2	1	129	7.1%
要介護1	1	72	4.0%
要介護2	5	1156	63.8%
要介護3	2	424	23.4%
要介護4	1	32	1.8%
要介護5	0	0	0.0%
合計	10	1813	100%

(2) 通所介護事業

やすらぎ荘老人デイサービスセンター

マスクの着用、検温・うがい手洗い・換気の基本対策の徹底や行動の制限を継続したにも関わらず新型コロナウイルス感染症の発症に伴う休止や家庭での濃厚接触で職員が出勤できない等、年中対応に翻弄されました。その時々で部署内で何ができるか話し合い、ご利用者のご要望を伺い、生活機能維持活動を提供しました。

通所介護事業実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	21	22	22	21	23	21	21	17	22	22	20	23	255
利用実人員	48	44	46	45	45	42	40	36	36	34	37	35	488
利用延人数	308	336	338	309	338	295	292	233	260	238	266	315	3528
利用率 (月～金曜)	73.3	76.4	76.8	73.6	73.5	70.2	69.5	68.5	59.1	54.1	66.5	68.5	69.2

介護度別利用状況

介護度	年度末 登録人数	年間延べ 利用者数	比率
要支援1	3	148	2.5%
要支援2	10	837	10.5%
要介護1	11	790	30.2%
要介護2	12	1198	38.7%
要介護3	4	349	10.0%
要介護4	1	206	7.5%
要介護5	0	0	0.6%
合計	41	3528	100%

(3) 居宅介護支援事業

10月にまんのう町の実地指導を受けました。今まで行ってきた業務について制度面に自信が持てたように思います。旧仲南地区や旧満濃地区のご利用者も要望に応じてケアプランを受け、課題解決に向け支援しました。感染対策を行いご利用者・他事業所ともできる限りお会いし、また情報提供を適宜行い信頼関係を築くことができました。

居宅介護支援事業実績

市町別居宅サービス計画実績 ()内要支援

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
まんのう町	48 (5)	47 (5)	43 (5)	46 (4)	45 (4)	43 (6)	40 (6)	42 (6)	43 (6)	42 (5)	39 (5)	40 (4)	518 (61)
琴平町	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	12 (0)
計	49 (5)	48 (5)	44 (5)	47 (4)	46 (4)	44 (6)	41 (6)	43 (6)	44 (6)	43 (5)	40 (5)	41 (4)	530 (61)

要介護度別状況 (年度末)

介護度	作成者数
要支援1	1
要支援2	3
要介護1	14
要介護2	16
要介護3	6
要介護4	3
要介護5	2
計	45

支給申請の手続き代行及び認定調査

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
福祉用具支給申請	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	3
住宅改修支給申請	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	4
介護保険申請代行	0	3	4	2	5	3	3	1	2	2	4	0	29
介護保険認定調査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(4)その他の事業

1. 給食サービス事業

・登録されているご利用者が施設に入所したり自宅への配食サービスを希望され、給食サービスを希望される方がおられなかったため、3月末をもって終了となりました。

2. 生きがい活動支援通所事業

・ご利用者が心身状態を維持できるようバイタル測定、電気療法、体操を実施しました。感染対策としてマスクの着用、うがい手洗いを徹底し、月1回ご要望に沿って買い物外出をしました。

3. ふれあいランド友の会事業

・外出手段にお困りの方を美合診療所に受診送迎しました。ふれあいランドでは、交流を図りながら会食を行いました。

4. 琴南高齢者生活福祉センター事業

・入居者の朝夕の安否確認、緊急時のナースコール対応、随時の相談援助を行いました。毎月1回買物支援を行い、近隣のスーパーやホームセンターへ出かけました。
・定期的に防災訓練や設備点検、周辺の環境整備を行い安心安全な生活環境を作りました。

給食サービス・安否確認実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
回数	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
食数	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3

ふれあいランド友の会実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
回数	3	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	28
食数	12	12	14	13	12	12	11	9	13	12	14	14	148

琴南高齢者生活福祉センター

月別入所世帯(毎月1日現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入所世帯	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4
人数	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4

入退所状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退所	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

V. グループホーム

よりあい

(1) 認知症対応型共同生活介護事業

日々の感染対策に留意していましたが、11月中旬に新型コロナウイルス感染症クラスターが発生し、なお一層の感染対策が必要と実感し、学びのあった一年でした。

運営推進会議による外部評価では、地域の運営推進会議委員の皆様に評価いただき、ご指導ご助言を頂くことが出来ました。

グループホームよりあい

1. 基本的なサービスの徹底と信頼づくり

- ・コロナ禍において、ご利用者とご家族の面会が困難な時期が続きましたが、日々のご様子を電話でお伝えするだけでなく、毎月、写真も添えてお送りしました。ご家族アンケートでは、「なかなか会えない中で、お手紙と写真はありがたく思います。」とのご意見を頂きました。
- ・スタンディングリフトを全職員が習得し、歩行困難や座位が困難な方でも、気持ち良く排泄ができるよう取り組みました。また、リフトを使うことで、職員も安全で安心した介助が行えています。

2. 健康と機能維持に向けた関わり

- ・協力医療機関の医師と連携し、また、調剤薬局の薬剤師とも薬に関して密に相談し意見交換する等、異常の早期発見・早期対応が多職種連携で行えました。
- ・コロナワクチン、インフルエンザ予防接種など、年間を通して計画的に実施しました。また、その都度、疑問などがあればまんのう町に連絡し連携を取りました。

3. 適切な相談支援

- ・入所希望の方には、独自で作成している「よりあいのしおり」を使用して分かりやすく説明しました。また、他のサービス等の質問についても、まんのう町のリーフレットを使用し、様々なサービスについても分かりやすく納得できる説明を行いました。
- ・他市町村から入所希望の方もおられ、都度、まんのう町と協議しながら、ご家族にお伝えしました。その他、運営についても、その都度、まんのう町に相談し連携を取りました。

4. 積極的な地域社会との交流

- ・新型コロナウイルス感染症もあり、地域の自治会との交流は行えませんでした。しかし、地域行事では井出ざらいに参加したり、都度、地域の方には、「福祉に関する相談や、よりあいで出来ることがあれば相談して下さい。」とお伝えしました。
- ・毎年交流を図っている近隣小学校の生徒との直接会っての交流も、感染症予防にて行えませんでした。生徒が、大事に育てたお花や、手作りコースターを持参してくれるなど、心と心の通う交流は継続しています。

5. 食生活の充実

- ・毎月の体重測定と、協力医療機関による血液検査の結果より、適切な食生活について話し合いを行いました。また、栄養面は、医師や調剤薬局の薬剤師とも連携し、栄養補助食品など一緒に考え健康管理と食生活に留意しました。

- ・施設の畑でとれた野菜を食事に使い、ご利用者の希望するメニューの聞き取りなどを通して、楽しくおいしい食事作りを行いました。

6. 職員の育成と働きやすい職場環境

- ・職員数も限られている為、インターネットを使って外部研修受講を目指しましたが、年度途中から病欠や産休育休、新型コロナウイルス感染症クラスターなどにより、行えませんでした。次年度は優先的に取り組みます。
- ・外部研修は行えませんでした。施設内の研修は年間計画を作成し、計画通りに行う事が出来ました。

7. 委員会活動

◇安全対策委員会

- ・業務上、危険な物や建物の不具合などはないか毎月確認しました。例えば、職員への危険個所アンケートや、外のスロープの小さな段差の確認、また他施設からの事故報告より、自施設でも同じような事故が無いように話し合いを行いました。

◇労働安全衛生委員会

- ・腰痛・メンタルヘルス・ハラスメントについて毎月確認しました。職員腰痛アンケートの結果、リフトを使用することでトイレやベッド介助の場面で起こる腰痛はありませんでした。しかし、機械浴での腰痛は多く上がっており、次年度も対策として取り組みます。
- ・年間研修計画としては、身体の安全だけでなく、メンタルヘルスやハラスメント等、心の健康に関する研修も行いました。

◇身体拘束廃止委員会

- ・毎月の委員会や各ユニット会で、身体拘束やスピーチロックについて確認しました。
- ・虐待防止については、報道から得たタイムリーな情報を自分自身に置き換えて、原因や改善する為に何が必要かなど、考える研修も行いました。

◇危機管理・防災対策委員会

- ・「新型コロナウイルス感染症」「火災」「地震」「風水害」について確認しました。年2回の火災訓練と、年1回の地震訓練は行いましたが、風水害については感染対策と職員数等により実施できませんでした。
- ・委員会は毎月開催としていましたが、業務都合で10月～2月まで行えませんでした。
- ・11月中旬に新型コロナウイルス感染症クラスターが発生しました。マニュアルは作成していましたが、実際に対応すると、施設の構造上できない項目や変更する項目もあり、次年度のマニュアル改定に活用します。

◇ケア向上委員会

- ・介護課長を中心に、各委員会の年間研修計画の実施の確認や、各委員会とは別で行う研修を担当し実施しました。
- ・主に委員会の実施や研修の開催についてのスケジュール管理は介護課長が担っており、介

護課長会の報告や、法人として統一する内容等、その都度、周知し実践しました。

◇地域福祉委員会

- ・感染対策のため、地域交流が出来ませんでした。担当する「まんまんカフェ」も中止となり、地域ニーズの把握は行えませんでした。
- ・ご利用者、ご家族に対しては、年2回家族アンケートを実施しました。「体重を知りたい」「食事量と水分量を知りたい」との要望があり、毎月お送りしている状態報告の書類に追加して発送しました。その結果、ご家族より「心配していたことが分かって良かった。」等の声も頂いています。

◇広報委員会

- ・広報誌の発行や、施設での出来事をホームページに掲載する等、地域への情報発信を行いました。
- ・ホームページの計画としては、施設ご利用者の記事だけでなく、施設として行っている取り組みについても、自由にアップし知っていただく事を目標としていましたが、実際には、ご利用者との行事等が多くなってしまい、次年度の課題として施設を知っていただける情報を発信します。

◇運営推進会議

- ・2か月に1回の開催として取り組みましたが、新型コロナウイルス感染対策として年2回しか集まったの会議は行えませんでした。会議中止の際は、報告資料を委員の皆様へ発送し確認していただきました。
- ・新しい取り組みとして、外部評価を運営推進会議の委員より受けることとなり、より身近な方からのご意見や要望を伺う事が出来ました。

施設利用状況

	入所	退所					月間 空床率 %	延べ利用者数
		死亡		長期入院	施設間 移動	計		
		施設内	病院					
4月	0	0	0	0	0	0	540	
5月	0	0	0	0	0	0	558	
6月	0	0	0	0	0	0	540	
7月	0	0	0	0	0	0	558	
8月	0	0	0	0	0	0	558	
9月	0	0	0	0	0	0	540	
10月	1	0	0	1	1	2	1.4	549
11月	0	0	0	0	0	0	5.6	510
12月	1	1	0	0	0	1	5.7	530
1月	0	0	0	0	0	0	5.6	527
2月	1	0	0	0	0	0	3.8	485
3月	0	1	0	0	0	1	1.8	548
計	3	2	0	1	1	4		6443

介護度別	年度末				年間延べ利用者数
	男	女	計	比率	
介護度 1	0	2	2	5.5	544
介護度 2	0	8	8	47.1	3027
介護度 3	0	4	4	23.5	1777
介護度 4	0	1	1	5.9	365
介護度 5	0	2	2	11.8	730
計	0	17	17	100	6443
平均			2.6		

市町別	年度末	年間	
	利用者数	入所数	退所数
まんのう町	17	3	4
計	17	3	4

外泊・入院の状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
外泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入院	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0

年齢分布

年齢	70歳未満	70歳台	80歳台	90歳台	100歳以上	計	平均	最高齢	最若齢
男性	0	0	0	0	0	0	0.0	0	0
女性	0	0	11	5	1	17	90.1	100	85
計	0	0	11	5	1	17	90.1		

認知症高齢者の日常生活自立度

	自立	I	IIa	IIb	IIIa	IIIb	IV	M
人数	0	0	0	2	10	3	2	0

入所平均在所期間

男性	年 か月
女性	4年4か月
全体	4年4か月

職員研修派遣状況(A・B)

日付	研修名	場所・方法	職種・役職	氏名
5月中	認知症介護基礎研修eラーニング	オンライン	介護職員	岸上由佳
5月中	認知症介護基礎研修eラーニング	オンライン	介護職員	堀瀬栄子
10/26	琴平町・まんのう町・正友会関係協議会	琴平町	施設長	植野 哲男
11月～12月	福祉サービス苦情対応研修	オンライン	介護主任	畑中八重子
11月～12月	福祉サービス苦情対応研修	オンライン	通所生活相談員	中川麻衣子
2/20	認知症カフェ事業相談員等連絡会	まんのう町	施設長	植野 哲男
2/12	みんなで知ろう！考えよう！福祉講座「認知症」 (講師として派遣)	まんのう町	介護職員	岸上由佳
3/12	みんなで知ろう！考えよう！福祉講座「介護技術」 (講師として派遣)	まんのう町	介護職員	岸上由佳
3/23	香川県社会福祉法人経営青年会 次世代リーダー育成セミナー	高松市	施設長	植野 哲男

学びの応援制度(C:自己研鑽)

なし

学びの応援制度(D:自己啓発)

なし

施設内研修等（防災訓練を含む）

月 日	研修内容	参加人員	講 師
4月中	ハラスメント研修	24	労働安全衛生委員会
5月中	認知症研修(BPSD・認知症の人の気持ちの理解)	24	ケア向上委員会
5月中	排泄研修(排泄用品のポイント)	24	ケア向上委員会
6/9	夜間想定防災訓練	10	危機管理・防災対策委員会
6月中	食中毒研修	24	感染予防対策委員会
7月中	職業倫理について	24	ケア向上委員会
7月中	危機予知研修	24	安全対策委員会
9月中	ポジショニング基礎研修	24	ケア向上委員会
9月中	高齢者虐待防止	24	身体拘束廃止委員会
10月中	嘔吐物処理の仕方について	24	感染予防対策委員会
10月中	メンタルヘルス研修	24	労働安全衛生委員会
10月中	身体拘束廃止指針について	24	身体拘束廃止委員会
11/2	シェイクアウト地震行動訓練	10	危機管理・防災対策委員会
11月中	褥瘡予防研修	24	ケア向上委員会
12月中	スピーチロックについて	24	身体拘束廃止委員会
12月中	ポジショニング研修	24	ケア向上委員会
12月中	苦情対応研修	24	ケア向上委員会
1月中	排泄研修(安心・安楽な排泄の姿勢)	24	ケア向上委員会
1/31	日中想定防災訓練	8	危機管理・防災対策委員会
2月中	高齢者虐待について(事例を通して)	24	身体拘束廃止委員会

実習等受け入れ状況

なし

事故報告統計データ(年間件数)

【1】事故報告

①事業別

事業	件数
1 施設(特養・GH・短期)	130
2 在宅(通所・居支・その他)	0
計	130

②事故内容別

事故の内容	件数
1 転倒	17
2 転落	9
3 離設	0
4 経管抜去	0
5 送迎中の事故	0
6 服薬	5
7 皮下出血	73
8 異食	6
9 表皮剥離	6
10 器物損壊	6
11 利用者物品管理	0
12 介助中の事故	2
13 利用者間トラブル	0
14 その他	6
計	130

③発生時間帯別

時間帯	件数	
朝	8時～10時	12
	10時～12時	49
昼	12時～14時	7
	14時～16時	11
夕	16時～18時	11
	18時～20時	10
夜間	20時～22時	3
	22時～24時	4
	0時～2時	1
	2時～4時	4
早朝	4時～6時	8
	6時～8時	10
計	130	

④障害等

障害分類名	件数
1 骨折	0
2 打撲	5
3 皮下出血	76
4 すり傷	1
5 裂傷	1
6 呼吸困難	0
7 嘔吐	0
8 表皮剥離	8
9 精神不安定	0
10 送迎関係	0
11 異常なし	30
12 私物破損・紛失	0
13 その他	9
計	130

⑤発生月別

月別	件数
1 4月	11
2 5月	14
3 6月	12
4 7月	12
5 8月	12
6 9月	14
7 10月	7
8 11月	7
9 12月	13
10 1月	13
11 2月	9
12 3月	6
計	130

⑥保険者への報告

内容	件数
1 入院等継続的な治療が必要となった事故	1
2 家族の申出により、苦情に結びつく可能性のある事故	0
3 介護上の事故等、その他の事故	0
計	1

【2】ヒヤリハット報告

発生月別

月別	件数
1 4月	46
2 5月	31
3 6月	57
4 7月	41
5 8月	35
6 9月	42
7 10月	45
8 11月	0
9 12月	33
10 1月	33
11 2月	28
12 3月	21
計	412

ご意見受付数

	施設	短期入所	通所	居宅介護支援	その他	合計
①ケアの内容に関わる事項	0		0		0	0
②個人の嗜好・選択に関わる事項	1		0		0	1
③財産管理、遺産、遺言等	0		0		0	0
④制度、施策、法律に関わる要望	0		0		0	0
⑤その他	0		0		0	0
合 計	1		0		0	1

身体拘束の状況

今年度も年間を通じて該当される方はいませんでした。

今後も委員会活動等を通じ継続して取り組みます。

年間行事一覧

月	日	行事名(内容)	参加人数		家族等	ボランティア
			施設	通所		
4	1~4	花見ドライブ	17	6	0	0
5~6	随時	夏野菜の植え付け	4	9	0	0
6	上旬	あじさいドライブ	15	5	0	0
7	随時	夏野菜の手入れ・収穫	5	6	0	0
7	上旬	ひまわりドライブ	16	6	0	0
7	7	七夕まつり	18	5	0	0
8	上旬	夏野菜の収穫祭	3	5	0	0
9	19・20	敬老会	18	6	0	0
10	上旬	さつま芋掘り	4	4	0	0
10	26・28	コスモスドライブ	0	6	0	0
10	27	ミニ運動会	18	0	0	0
12	23、24、26	クリスマス会会食・プレゼント・ケーキ	18	6	0	0
12	28	お餅つき	17	4	0	0
1	中旬	初詣	18	0	0	0
2	3	節分豆まき	18	4	0	0
3	3	ひな祭り手作りおやつ	17	4	0	0
3	下旬	花見ドライブ	17	0	0	0

月間定例行事・クラブ活動等(ボランティアによるものを含む)

	活動名	日時	1回の平均参加人数	ボランティア名等	内容
施設	おばあちゃんのごはん	毎月第3金曜日	6		ご利用者主体の食事作り
通所	生け花	年2回	4		
	誕生日会	誕生日月	4		
	手作り作品	毎月	4		
	手作りおやつ	毎月	4		

地域との交流

月	日	内容	参加人数		交流者名	人数
			施設	通所		
5	8	高篠地区用水路清掃	1	0	高篠地区の住民	12

運営推進会議

月	日		職員	家族	町・ボランティア・民生委員・本部	かりん	合計
5	27	第1回運営推進会議	2	1	町・地域代表・民生委員	1	7
7	-	第2回運営推進会議中止(書面報告)	-	-	感染対策にて会議は中止	-	-
9	-	第3回運営推進会議中止(書面報告)	-	-	〃	-	-
11	-	第4回運営推進会議中止(書面報告)	-	-	〃	-	-
1	-	第5回運営推進会議中止(書面報告)	-	-	〃	-	-
3	31	第6回運営推進会議	2	1	町・地域代表・民生委員	欠	6

(2) 通所介護事業

デイサービスセンターよりあい

小規模事業所ならではの穏やかな環境を活かし、その方にあった畑作業や家事作業を一緒に行いました。新型コロナウイルス感染対策にて事業を休止することもありましたが、併設のグループホームと協力して事業を進めることができました。

大規模事業所では利用が困難な方や、引きこもりご利用者を受入し、少しずつ利用回数が増えたり、笑顔が増えたりと、ご家族から「無理かと思っていたが、サービスが利用できてよかった」と言っていただきました。

地域密着型通所介護事業実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼働日数	21	22	22	21	23	22	21	14	20	22	20	23	251
利用実人員	7	8	7	10	9	6	7	8	8	8	7	7	92
利用延人数	99	104	101	94	90	81	85	55	61	78	73	87	1008
利用率	46.7	46.8	45.5	44.3	38.7	36.8	40.0	38.6	30.0	35.5	36.0	37.8	39.7

介護度別利用状況

介護度	年度末登録人数	年間延べ利用者数	比率
要支援1	0	0	0%
要支援2	0	0	0%
要介護1	3	116	11.5%
要介護2	2	698	69.2%
要介護3	1	29	2.9%
要介護4	0	0	0.0%
要介護5	1	165	1.7%
合計	7	1008	100%

VI. デイサービスセンター

おひいさん

(1) 通所介護事業

デイサービスセンターおひいさん

今年度は8月と12月にご利用者・職員が新型コロナウイルス感染症に罹患し、事業をお休みすることになりました。ご利用者、ご家族、ケアマネジャーの皆さまにご迷惑をお掛けした年となりました。しかしながら、感染対策・対応については大きな学びを得ることができ、今後の感染症対策と発症時の迅速、的確な対応につなげていけると思います。コロナ禍でさまざまな制限がある中、ご利用者に少しでも楽しく過ごしていただけるよう日々考え実践しました。積極的な地域との関りやボランティアの受け入れはできませんでしたが、どのような方法で実施できるのかを考える視点をもつことができ、次年度につながる一年になりました。

1. 基本的なサービスの徹底と信頼づくり

- ・気持ちよく利用していただけるように、笑顔で明るい挨拶を一年通して行いました。
- ・ご家族からご自宅での様子や困りごと等をうかがい、こちらからは利用中の状況をお伝えし、ご利用者の様子や状態についてこまめに情報共有しました。
- ・ご利用者一人ひとりの状態変化を職員間で共有し、対応について話し合いました。また、ご家族やケアマネジャーへの報告、相談を行い、状態に応じて対応することができました。

2. 健康支援機能向上訓練の充実

- ・ご利用者の「やりたい」「やってみたい」を中心に家事作業や裁縫など、ご自宅での動作につながることを生活リハビリとしてとらえ実施しました。
- ・ご利用者同士や職員との関係の中で「会いたい」「話したい」と思える、あるいは「私がやらないかん、おらないかん」と気持ちが前向きになるよう意識して関わりました。

3. 地域社会との関係を活かしたサービスの提供

- ・ボランティアの受け入れや外部の方々に事業所にお越しいただいて行う交流イベントは、新型コロナウイルス感染対策のため中止としました。
- ・くすくす交流は年2回実施しました。今まではおひいさんの中で子供たちと触れ合うイベントでしたが、直接触れ合う形での交流はせずに窓越しで行いました。喜んでいただける良い機会になりました。
- ・運営推進会議は感染対策のため書面での報告となりました。文書作成に当たり、協力いただいている推進委員の方々と初めて顔を合わせて地域のお話を伺うことができました。

3. 職員の育成と働きやすい環境づくり

- ・限られたスペースの中で少しでもゆったりと過ごせるように事業所内の整理整頓を行い、ご利用者、職員の動線が今まで以上に確保できました。
- ・1つ1つの場面で十分な意見交換ができず、職員の育成については次年度、引き続きの課題となりました。

地域密着型通所介護事業実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
稼動日数	21	22	22	21	22	22	21	22	20	20	20	23	256
利用実人員	21	18	18	15	16	17	18	15	15	12	12	12	189
利用延人数	150	132	137	117	97	129	131	116	94	85	93	104	1385
利用率	71.4	60.0	62.3	55.7	44.1	58.6	62.4	52.7	47.0	42.5	46.5	45.2	54.0

介護度別利用状況

介護度	年度末 登録人数	年間延べ 利用者数	比率
要支援1	2	148	10.7%
要支援2	4	451	32.6%
要介護1	4	626	45.2%
要介護2	0	60	4.3%
要介護3	1	100	7.2%
要介護4	0	0	0.0%
要介護5	0	0	0.0%
合計	11	1385	100%

職員研修派遣状況(A・B)

日付	研修名	場所・方法	職種・役職	氏名
7/22	地域連携懇談会	オンライン	通所主任	高木紫帆
2/2	在宅医療介護連携研修	オンライン	管理者	高木紫帆
2/15	介護支援専門員、指定介護予防事業所担当者会	善通寺市	管理者	高木紫帆

学びの応援制度(C:自己研鑽)
なし

学びの応援制度(D:自己啓発)
なし

施設内研修等（防災訓練を含む）

月 日	研修内容	参加人員	講 師
5/30、31	排泄ケア・認知症（オーラルケア）研修	9	主任
6/21	感染症対策（食中毒について）	5	看護職員
6/23	防災訓練（日中火災想定、消火器訓練）	6	管理者
7/25	事故防止・リスクマネジメント研修	7	主任
8/12	褥瘡予防研修	5	主任
9/19	身体拘束研修（スピーチロック）	6	主任
10/20、21	身体拘束・メンタルヘルス研修	6	主任
11/2	シェイクアウト訓練	5	管理者
11/21	防災訓練（マニュアルの見直し、避難場所確認）	5	管理者
12/20	感染症対策研修（インフルエンザについて）	4	看護職員
1/20	排泄ケア研修	5	管理者
2/14、15	虐待防止・認知症研修	7	管理者
3/15、16	ポジショニング研修	9	介護職員

実習等受け入れ状況

なし

年間行事等実績

月 日	行 事 内 容	備考(詳細)	参加人員
4/6~4/8	花見会食・生け花	屋内での行事食、季節の花で生け花	21
4月中旬~	鯉のぼり作り	個別作品、共同作品	21
5/10 5/11	夏野菜の植え付け		18
6月中旬~	七夕飾り作り		7
7/1~	おひいさん開所記念	行事食、お祝い饅頭	17
7/6 7/7 7/8	七夕	飾りつけ、行事食	16
9/21 9/22 9/23	敬老会	行事食	16
10月	秋の味覚を味わう会	秋の食材を使った昼食や、おやつづくり	16
10/24	冬野菜、花の植え付け		18
12/21 12/22 12/23	クリスマス会、忘年会	鍋パーティー、ケーキ作り、プレゼント	15
1/4~	絵馬、羽子板づくり		15
1/11 1/12 1/13	鏡開き	手作りぜんざい	13
2/1 2/2 2/3	節分	行事食、豆まき、レクリエーション	12
2月中	お雛様、吊し雛作り	折り紙や、フェルト裁縫での作品作り	12
3/1 3/2 3/3	ひな祭り	行事食、手作り甘酒	12

レクリエーションメニュー(月間・週間・毎日)

内 容	実施日	備考(詳細)
各種体操(身体・口腔)	毎日	
創作活動	毎日(希望に応じて実施)	裁縫、編み物、折り紙、切り絵、ちぎり絵など
脳トレーニング	〃	間違い探し、計算、オセロ、将棋、トランプなど
調理補助	〃	昼食の下処理、野菜のカット、いりこの袋詰めなど
家事作業	〃	洗濯干し、洗濯たたみ、裁縫など
植物栽培、花生け	時期や希望に応じて実施	花や野菜の植え付け、手入れ、花摘み、花生け
誕生日のお祝い	誕生日の前後	手作り誕生日カードのプレゼント

月間定例行事・クラブ活動等(ボランティアによるものを含む)

- ・新型コロナウイルス感染対策のため中止となりました。

地域との交流

月	日	内 容	参加人数		交流者名	人数
			施設	通所		
6	14	児童デイサービスの子供達との交流 児童たちが作成した紫陽花の飾りを持って訪問してください。おひいさんの庭でお茶休憩する。	/	7	NPO法人 子育てネットくすくす	5
10	24	児童デイサービスの子供達との交流 ハロウィンということで、お預かりしていたお菓子をご利用者が児童に渡す。読み聞かせや、体操を一緒に(屋内外で)行う。	/	4	NPO法人 子育てネットくすくす	5

カフェ・お茶会

- ・新型コロナウイルス感染対策のため中止となりました。

事故報告統計データ(年間件数)

【1】事故報告

①事業別

	事業	件数
1	施設(特養・GH・短期)	0
2	在宅(通所・居支・その他)	5
	計	5

②事故内容別

	事故の内容	件数
1	転倒	2
2	転落	0
3	離脱	0
4	経管抜去	0
5	送迎中の事故	1
6	服薬	0
7	皮下出血	1
8	異食	0
9	表皮剥離	0
10	器物損壊	0
11	利用者物品管理	0
12	介助中の事故	0
13	利用者間トラブル	0
14	その他	1
	計	5

③発生時間帯別

	時間帯	件数
朝	8時～10時	2
	10時～12時	1
昼	12時～14時	1
	14時～16時	1
夕	16時～18時	0
	18時～20時	0
夜間	20時～22時	0
	22時～24時	0
	0時～2時	0
早朝	2時～4時	0
	4時～6時	0
早朝	6時～8時	0
	計	5

④障害等

	障害分類名	件数
1	骨折	1
2	打撲	0
3	皮下出血	1
4	すり傷	1
5	裂傷	0
6	呼吸困難	0
7	嘔吐	0
8	表皮剥離	0
9	精神不安定	0
10	送迎関係	1
11	異常なし	1
12	私物破損・紛失	0
13	その他	0
	計	5

⑤発生月別

	月別	件数
1	4月	1
2	5月	0
3	6月	0
4	7月	1
5	8月	0
6	9月	1
7	10月	0
8	11月	0
9	12月	0
10	1月	0
11	2月	1
12	3月	1
	計	5

⑥保険者への報告

	内容	件数
1	入院等継続的な治療が必要となった事故	0
2	家族の申出により、苦情に結びつく可能性のある事故	0
3	介護上の事故等、その他の事故	1
	計	1

【2】ヒヤリハット報告

発生月別

	月別	件数
1	4月	6
2	5月	8
3	6月	6
4	7月	5
5	8月	4
6	9月	6
7	10月	5
8	11月	7
9	12月	6
10	1月	5
11	2月	6
12	3月	3
	計	67

ご意見受付数

	施設	短期入所	通所	居宅介護支援	その他	合計
①ケアの内容に関わる事項			0		0	0
②個人の嗜好・選択に関わる事項			0		0	0
③財産管理、遺産、遺言等			0		0	0
④制度、施策、法律に関わる要望			0		0	0
⑤その他			0		0	0
合 計			0			0

身体拘束の状況

今年度も年間を通じて該当される方はいませんでした。

今後も研修などを実施し継続して取り組みます。